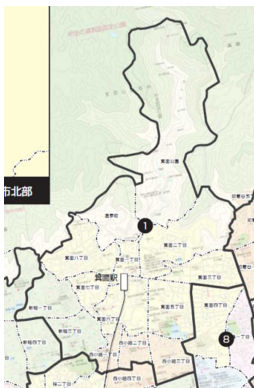


◇ゾーン1：箕面駅勢圏ゾーン

①ゾーン概要

- ◆箕面駅勢圏（箕面駅を中心に半径800mに含まれる地域）
- ◆町丁目：箕面1～3、箕面5～8、新稲1、新稲3、西小路1～3、温泉町、箕面公園
- ◆公共交通機関
 鉄道：阪急箕面線（箕面駅）
 路線バス：白島線（箕面～千里中央）
 箕面中央線（石橋北口～千里中央）
 箕面山麓線（箕面～間谷住宅）
 阪北線（箕面～梅田）
- ◆アンケート回答数：328件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆「男性」が約34%、「女性」が約66%である。

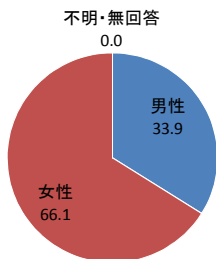


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆「40歳代」が約25%で最も多く、「50歳代」と「60歳代」が共に約17%、「70歳代」が約14%、「10～30歳代」があわせて16%である。

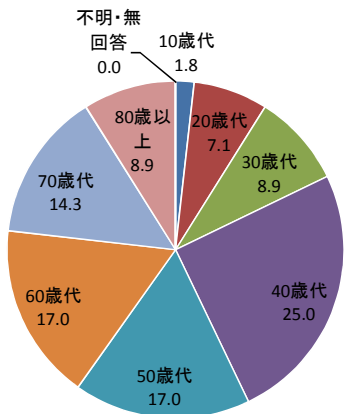


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆「会社員、公務員、団体職員」が約50%、「アルバイト・パート」が約17%、「無職」が約13%である。

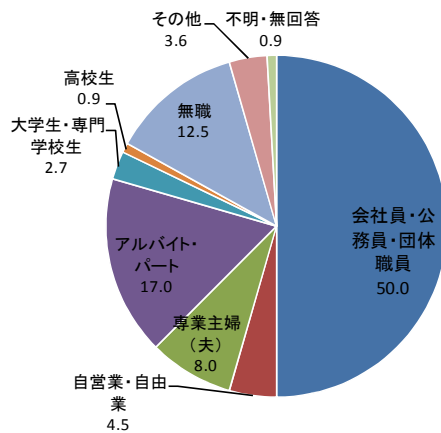


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆「箕面（駅）」が約71%、「千里中央（駅）」が約29%である。

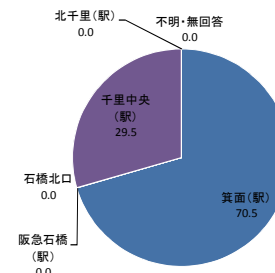


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 調査票を受け取った時の降車バス停のゾーン（乗車バス停別）

- ◆「千里中央（駅）」から乗車の場合の降車バス停は、箕面駅勢圏であるゾーン①が約61%と最も高い。
- ◆「箕面（駅）」から乗車の場合の降車バス停は、「千里中央」が約43%と最も高く、かやの中央などが含まれるゾーン⑤（（仮称）新箕面駅勢圏）が約14%、船場地域や市立病院が含まれるゾーン⑥（（仮称）箕面船場駅勢圏）が約9%と続く。

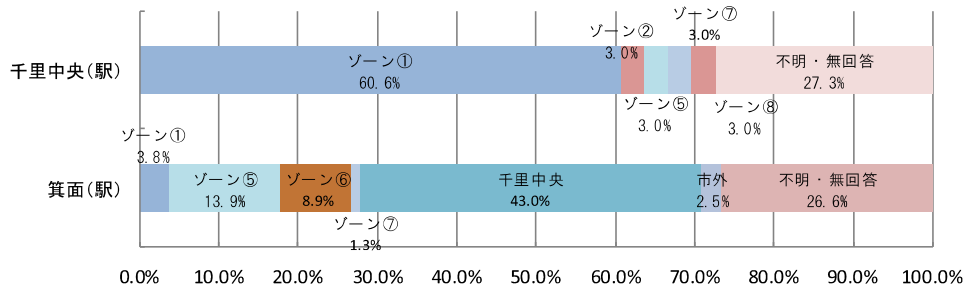


図 調査票を受け取った時の降車バス停のゾーン（乗車バス停別）

③-3. 移動の目的

- ◆「通勤」が約63%で最も高く、「レジャー・趣味・ショッピング」が約12%、「日常の買い物」が約8%と続く。

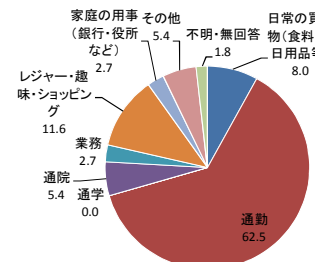


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-4. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆「ほぼ毎日」が約55%と最も高く、「週に数回」が約26%、「月に数回」が約17%と続く。

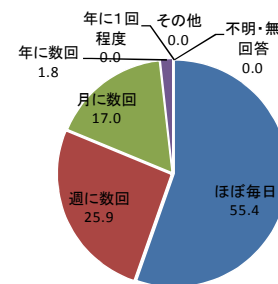


図 普段の路線バスの利用頻度

◇ゾーン1：箕面駅勢圏ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの満足度

◆「大変満足」が約24%、「やや満足」が約53%で、合わせると約67%が満足と回答している。

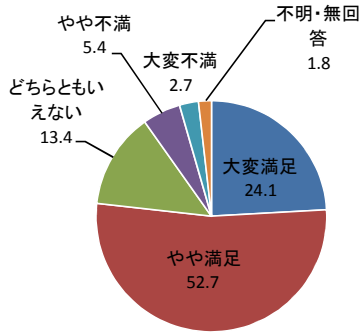


図 路線バスの満足度

③-6. 路線バスの不満点

◆「利用したい時間に運行していないこと」が約24%、「始発が遅い、終発が早い」が約22%と高いが、各選択肢に分散している傾向がある一方、「特に不満がない」との回答も約23%と高くなっている。

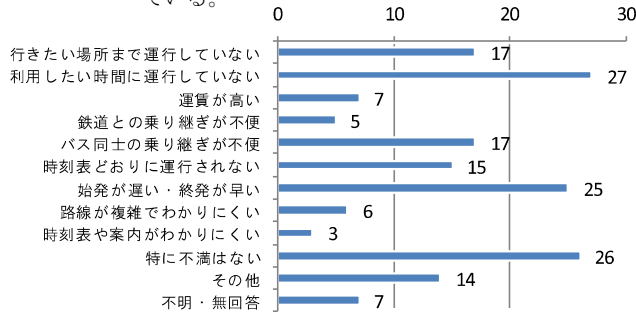


図 路線バスの不満点（複数回答 n=169）

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆「朝」が10分に1本、「昼」が20分に1本、「夕方」が15分に1本の意向が最も高い。

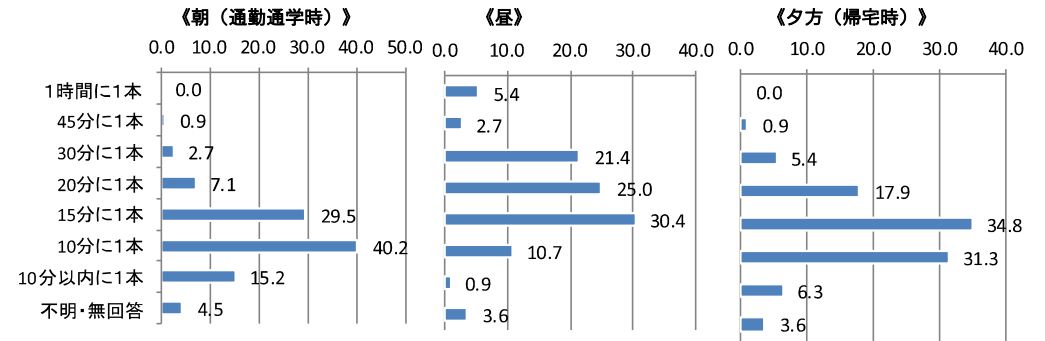


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

④北大阪急行線延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆「利用する」が約38%、「バス路線があれば利用する」が約32%と、合わせて約70%が「利用する」と回答している。

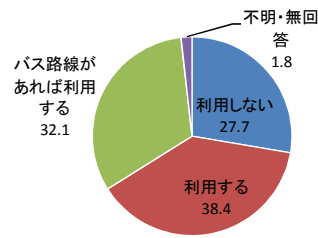


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向のある人のうち、「(仮称)新箕面駅」の利用意向が約92%と大多数を占める。

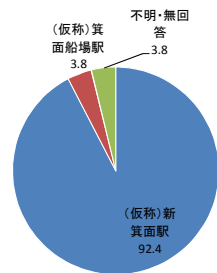


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆「路線バス」が約82%と大半を占める。

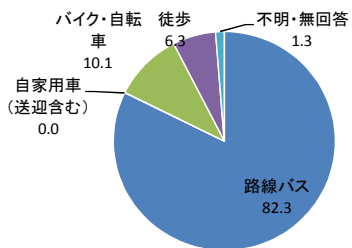


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆「ほぼ毎日」が約38%と最も高く、「月に数回」が約28%、「週に数回」が約20%と続く。

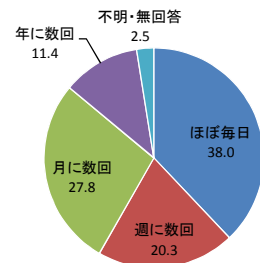
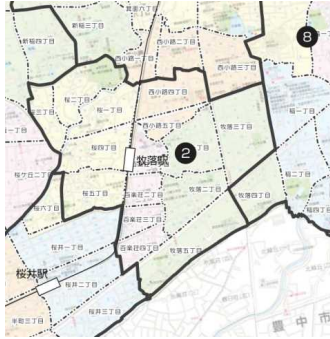


図 延伸区間の利用頻度

◇ゾーン2：牧落駅勢圏ゾーン

①ゾーン概要

- ◆牧落駅勢圏（牧落駅を中心に半径800mに含まれる地域）
- ◆町丁目：西小路4～5、牧落1～3、牧落5、百楽荘1～4、桜1～5
- ◆公共交通機関
 鉄道：阪急箕面線（牧落駅）
 路線バス 箕面中央線（石橋北口～千里中央）
 石橋・郡山団地線（阪急石橋～阪急茨木市）
 阪北線（箕面～梅田）
- ◆アンケート回答数：28件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆「男性」が約43%、「女性」が約57%である。

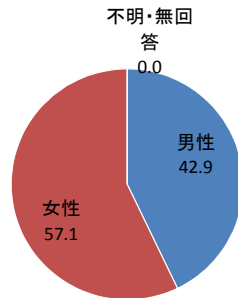


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆「10歳代」が約11%、「20歳代～50歳代」が約50%、「60歳以上」が約39%である。

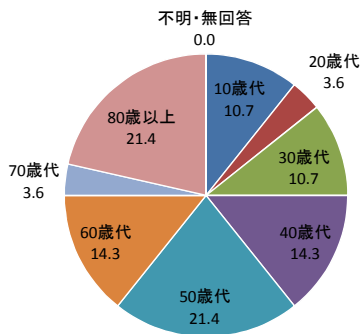


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆「会社員、公務員、団体職員」が約36%、「専業主婦（夫）」が約18%、「無職」が約21%である。

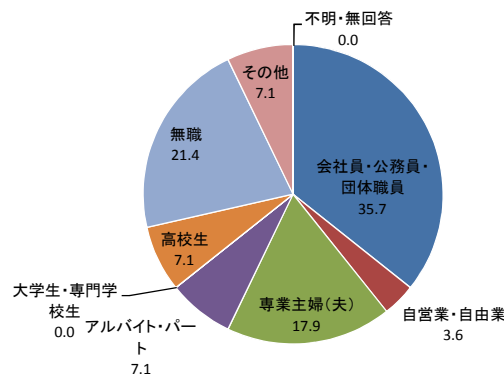


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆「千里中央（駅）」が約75%、「箕面（駅）」と「阪急石橋（駅）」がそれぞれ約11%である。

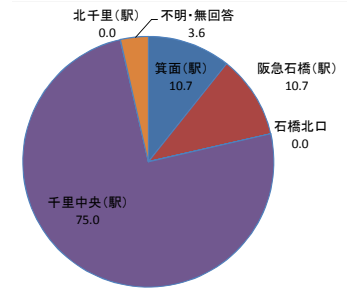


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆「通勤」が約39%で最も高く、「レジャー・趣味・ショッピング」が約25%、「日常の買い物」、「通学」、「通院」がいずれも約7%である。

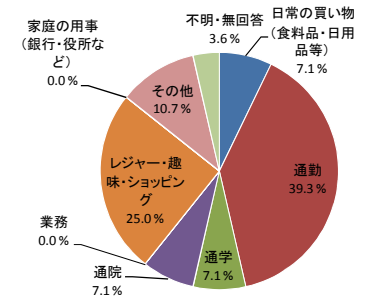


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆「ほぼ毎日」が約43%、「週に数回」が約39%、「月に数回」が約18%で、この3回答で全てを占める。

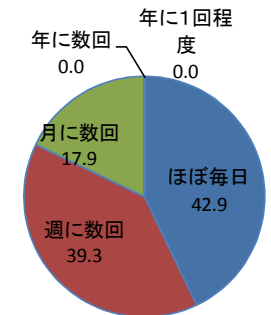


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆「大変満足」が約13%、「やや満足」が約39%で、合計約54%が満足と回答している。

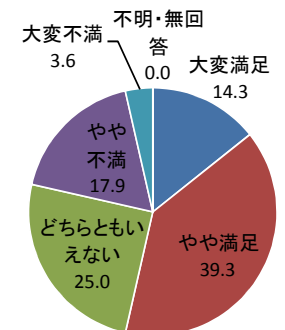


図 路線バスの満足度

◇ゾーン2：牧落駅勢圏ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆「時刻表どおりに運行されない」が10件、「利用したい時間に運行していない」が9件と多い。特に不満はないは4件である。

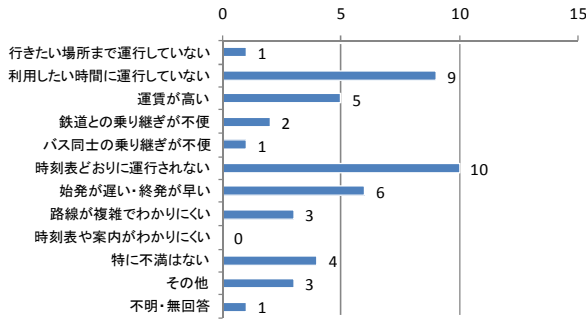


図 路線バスの不満点（複数回答 n=45）

④北大阪急行線延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆「利用する」が約25%、「バス路線があれば利用する」が約36%と、あわせて約61%が利用すると回答している。

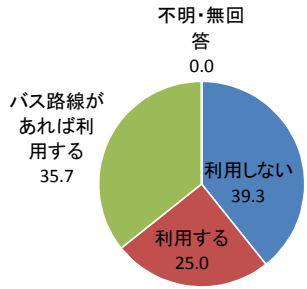


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、「(仮称)新箕面駅」の利用意向が約65%と約3分の2を占める。

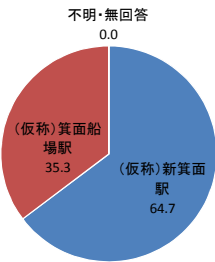


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆「路線バス」が約71%と多く、次いでバイク、自転車が18%である。

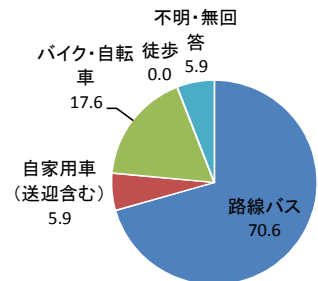


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆「月に数回」が約41%で最も多く、「ほぼ毎日」が約29%、「年に数回」が約18%である。

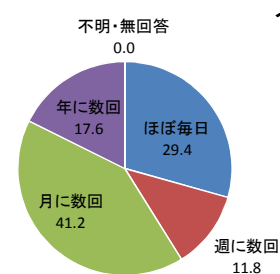


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆「朝」が15分に1本に次いで10分に1本、「昼」は15分に1本に次いで20分に1本がそれぞれ多く、「夕方」は15分に1本が半数を占める。

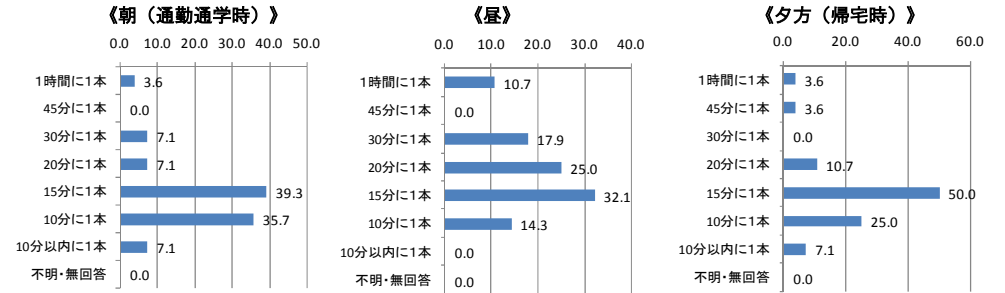


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

◇ゾーン3：桜井駅・石橋駅勢圏ゾーン

①ゾーン概要

- ◆桜井駅・石橋駅勢圏（桜井駅、石橋駅を中心に半径800mに含まれる地域）
- ◆町丁目：桜6、桜井1～3、半町1～4、瀬川1～瀬川5
- ◆公共交通機関
鉄道：阪急箕面線（桜井駅、石橋駅）
路線バス 石橋・郡山団地線（阪急石橋～阪急茨木市）
- ◆アンケート回答数：9件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆「男性」が約31%、「女性」が約69%である。

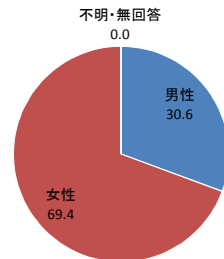


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆「30歳代」が約44%、「50歳代」と「70歳代」がそれぞれ約22%、「60歳代」が約11%である。

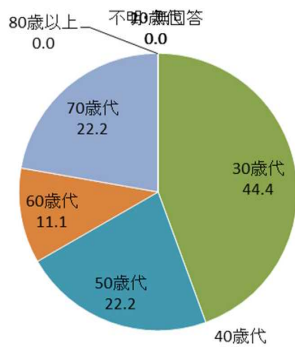


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆「会社員、公務員、団体職員」が約44%、「アルバイト・パート」が約33%である。

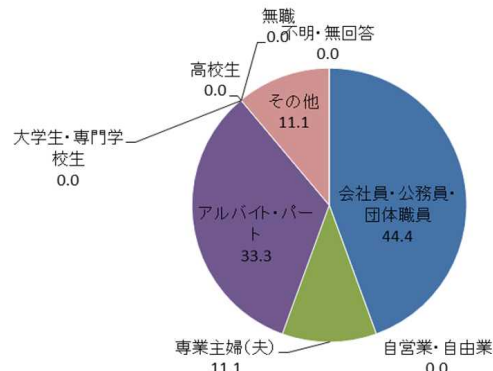


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆「千里中央（駅）」が約76%、「阪急石橋（駅）」が約12%である。

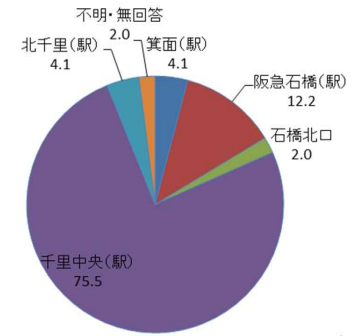


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆「通勤」が約44%で最も高く、通院が約33%、「レジャー・趣味・ショッピング」が約11%で続いている。

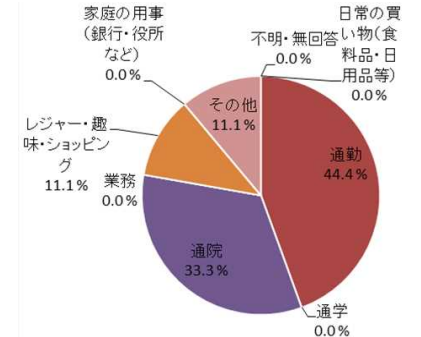


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆「ほぼ毎日」が約67%、「週に数回」が約22%、「月に数回」が約11%で、この3回答で全てを占める。

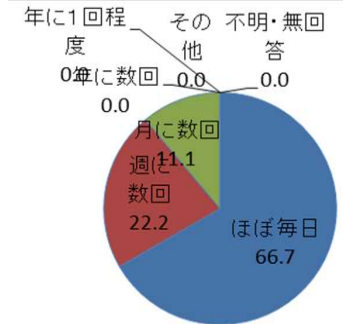


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆「やや不満」が約56%と過半数を占め、「やや満足」が約11%で、不満の割合が高い。

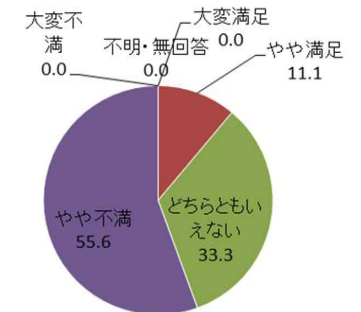


図 路線バスの満足度

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆時刻表どおりに運行されないが3件で最も多い。

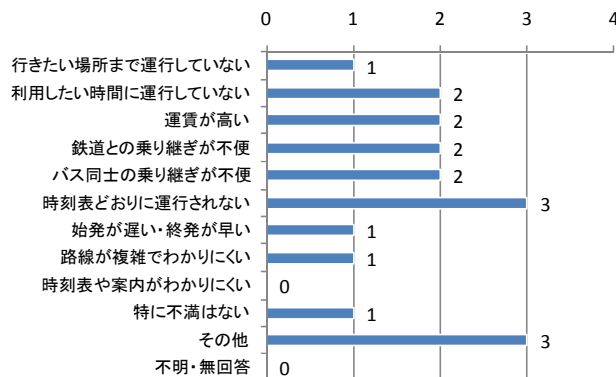


図 路線バスの不満点（複数回答 n=18）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用すると、バス路線があれば利用すが共に約33%、あわせて約66%が利用すると回答している。

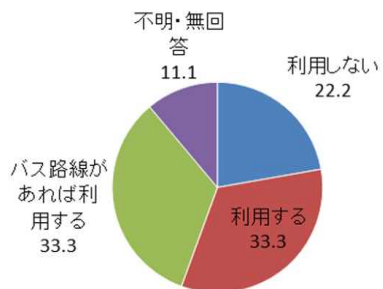


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)新箕面駅の利用意向が約83%と大半を占める。

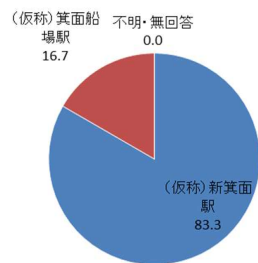


図 主に利用する新駅

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が15分に1本に次いで10分に1本、昼は20分に1本、夕方は15分に1本が最も多い。

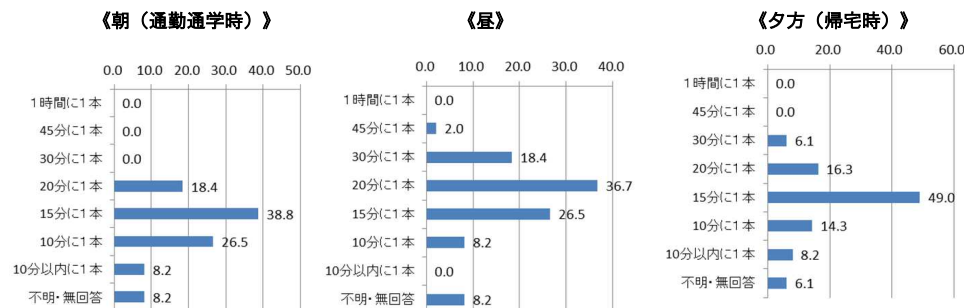


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

④-3. 新駅までの交通手段

◆全ての回答が路線バスである。

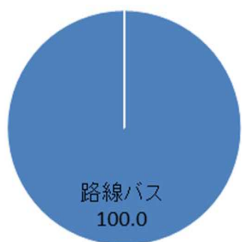


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆月に数回が約67%で最も多く、ほぼ毎日と年に数回が共に約17%で、日常的な移動での利用意向は小さいといえる。

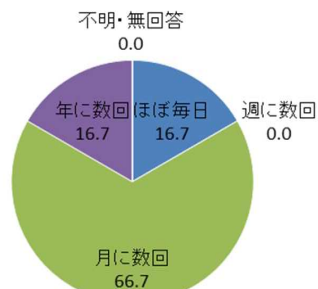


図 延伸区間の利用頻度

※本ゾーンは回答数が非常に少ないため、結果は参考程度にとらえるべきである。

◇ゾーン4：箕面駅・牧落駅西部ゾーン

①ゾーン概要

- ◆箕面駅・牧落駅西部（箕面駅・牧落駅・桜井駅・石橋駅勢圏に含まれない箕面駅・牧落駅西部ゾーン）
- ◆町丁目：新稲2、新稲4～新稲7、桜ヶ丘1～桜ヶ丘5
- ◆公共交通機関
鉄道：なし
路線バス：箕面中央線（石橋北口～千里中央）
- ◆アンケート回答数：49件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約31%、女性が約69%である。

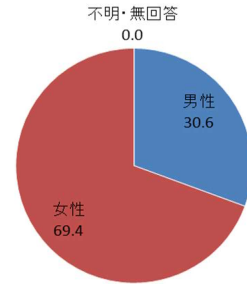


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆10～30歳代の回答がほとんどなく、50歳代が約27%、40歳代と70歳代がそれぞれ約22%、60歳代が約14%である。

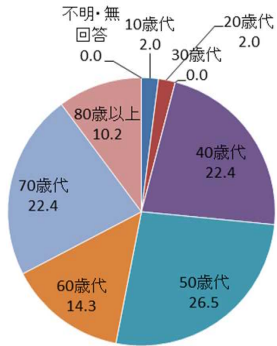


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約37%、専業主婦（夫）と無職がそれぞれ約22%である。

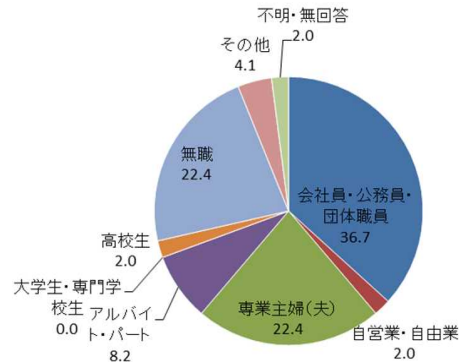


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約76%、阪急石橋（駅）がそれぞれ約12%であり、他の配布バス停も少ないながら回答がある。

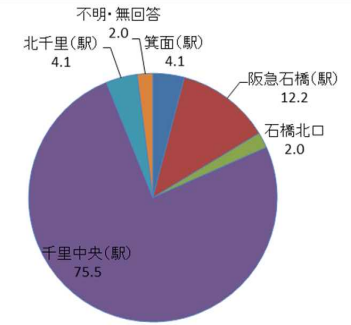


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約41%で最も高く、レジャー・趣味・ショッピングが約25%、日常の買い物が約12%である。

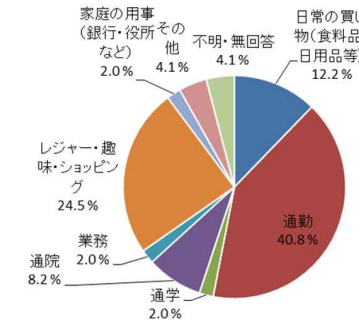


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約47%、週に数回が約29%、月に数回が約18%で、この3回答で大半を占める。

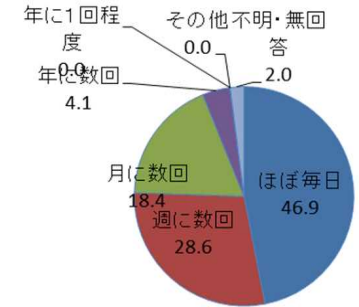


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約4%、やや満足が約63%で、合計約67%が満足と回答している。

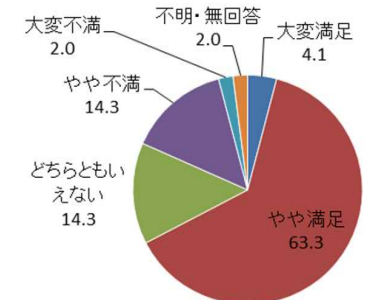


図 路線バスの満足度

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆利用したい時間に運行していないと、始発が遅い・終発が早いと共に17件と突出して多い。

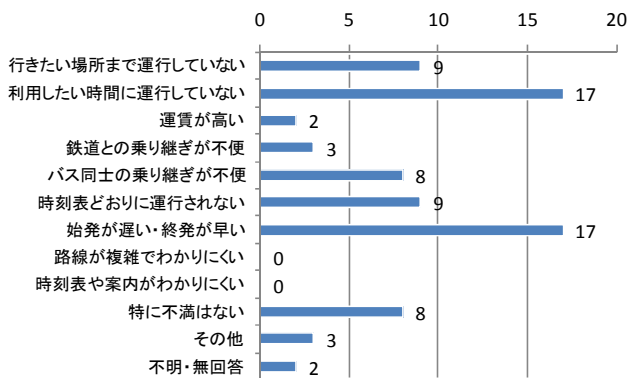


図 路線バスの不満点（複数回答 n=78）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約20%、バス路線があれば利用するが35%と、あわせて約55%が利用すると回答している。

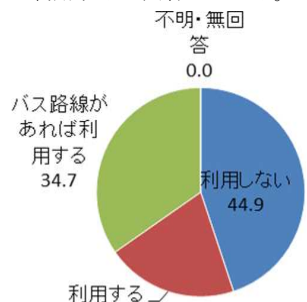


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)新箕面駅の利用意向が約78%である。

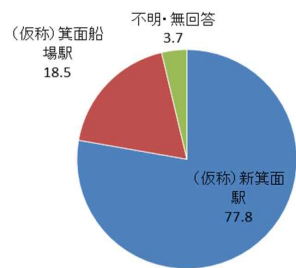


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆路線バスが約85%と多く、次いで自家用車が約11%である。

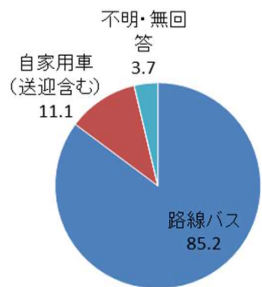


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆月に数回が約37%で最も多く、週に数回と年に数回が共に約22%、ほぼ毎日が約19%である。

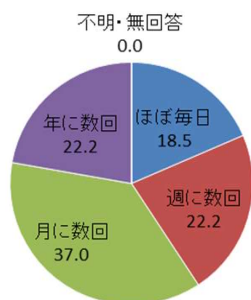


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が10分に1本、昼は15分に1本と20分に1本、夕方は10分に1本が最も多い。

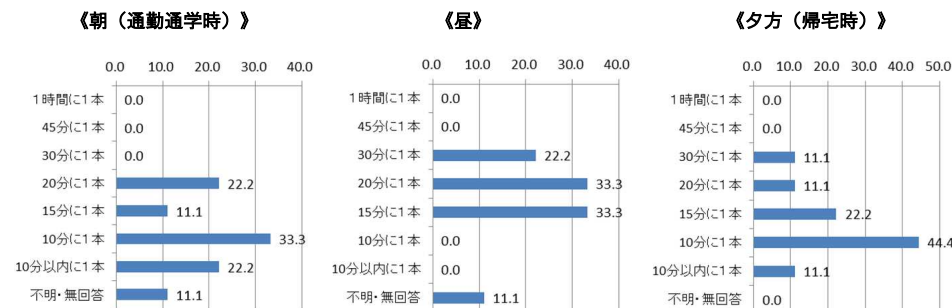
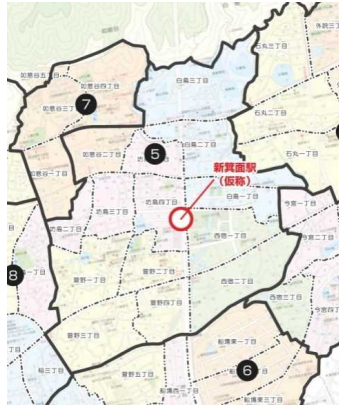


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

◇ゾーン5：（仮称）新箕面駅勢圏ゾーン

①ゾーン概要

- ◆（仮称）新箕面駅勢圏（（仮称）新箕面駅を中心に半径800mの区域）に含まれるゾーン
- ◆町丁目：白島1～3、西宿1～2、萱野1～萱野4、坊島2～5、如意谷2
- ◆公共交通機関
 - 鉄道：現況 なし
将来 北大阪急行線（（仮称）新箕面駅）
 - 路線バス：白島線（箕面～千里中央）
如意谷線（千里中央～如意谷住宅前）
箕面山麓線（箕面～間谷住宅）
北大阪ネオポリス線（千里中央～余野）
箕面森町線（千里中央～箕面森町近隣公園前）
粟生団地線白島経由（千里中央～粟生団地）
石橋・郡山団地線（阪急石橋～阪急茨木市）
- ◆アンケート回答数：222件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約49%、女性が約51%とほぼ半々である。

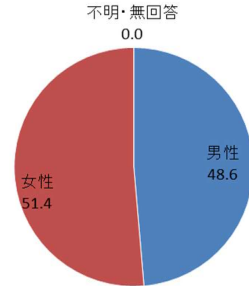


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆40歳代が約24%、50歳代が約23%と多く、次いで20歳代が約18%、30歳代が約15%である。

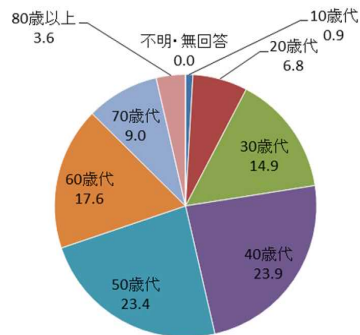


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約60%、アルバイト・パートが約16%、専業主婦（夫）が約10%である。

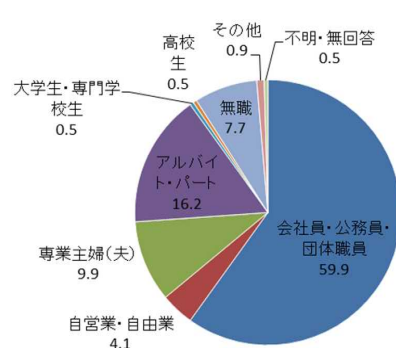


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約72%、箕面（駅）が約24%である。

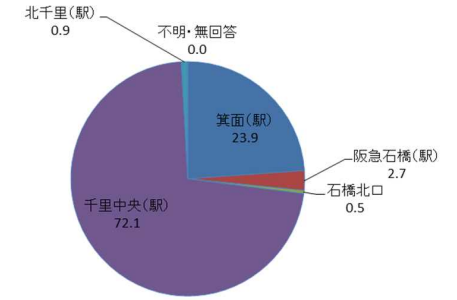


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約73%、次いでレジャー・趣味・ショッピングが約11%で、これら2つで大半を占める。

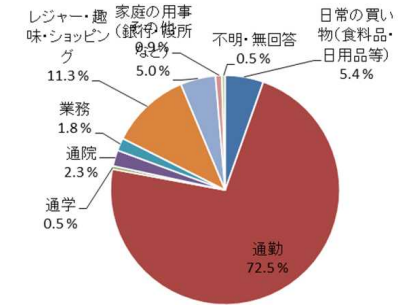


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約73%、週に数回が約15%、月に数回が約10%で、この3回答でほとんどを占める。

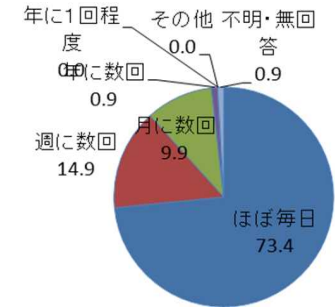


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約14%、やや満足が約50%で、合計約64%が満足と回答している。

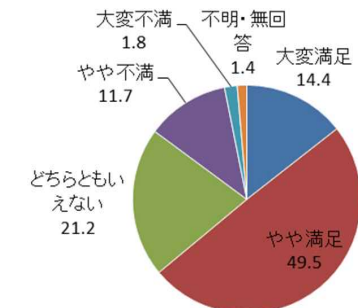


図 路線バスの満足度

◇ゾーン5：（仮称）新箕面駅勢圏ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆始発が遅い・終発が早い
93件で最も多く、次いで時刻表どおりに運行されないが69件、利用したい時間に運行していないが53件と多い。

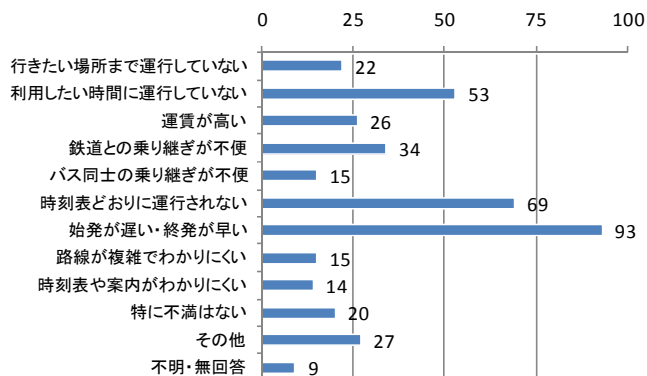


図 路線バスの不満点（複数回答 n=397）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約86%、バス路線があれば利用するが9%と、あわせて約94%が利用すると回答している。

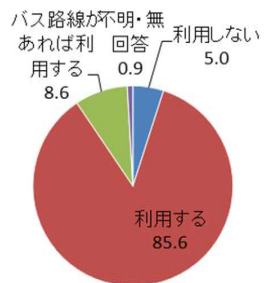


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、（仮称）新箕面駅の利用意向が約99%とほとんどを占める。

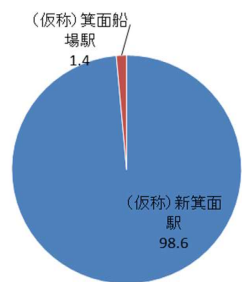


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆徒歩が84%と大半を占め、路線バスが約12%で続く。

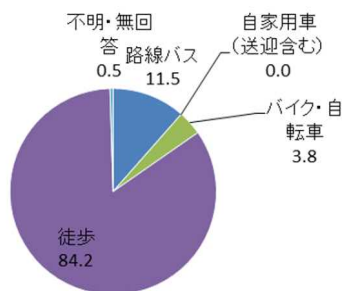


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約63%、週に数回が約16%、月に数回が約14%で続く。

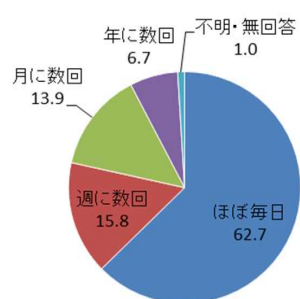


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆路線バスの運行本数意向は、朝が10分に1本、昼は20分に1本、夕方は10分に1本が多い。

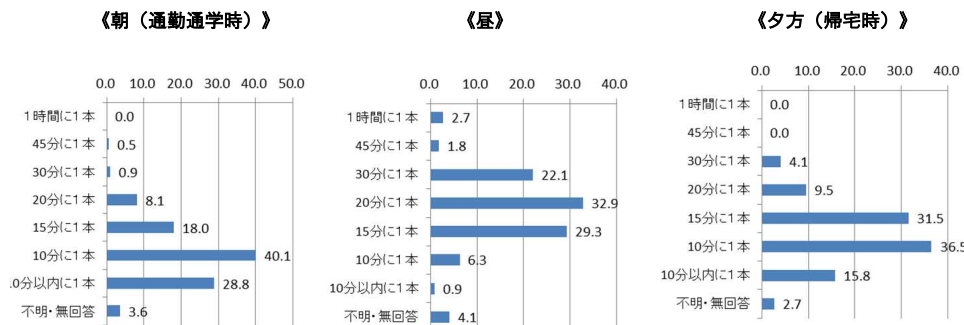


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：％）

◇ゾーン6：（仮称）箕面船場駅勢圏ゾーン

①ゾーン概要

- ◆（仮称）箕面船場駅勢圏（（仮称）箕面船場駅を中心に半径800mの区域）に含まれるゾーン
- ◆町丁目：船場東1～3、船場西1～3、萱野5、稲5～6
- ◆公共交通機関
 鉄道：現況 なし
 将来 北大阪急行線（（仮称）箕面船場駅）
 路線バス：白島線（箕面～千里中央）
 如意谷線（千里中央～如意谷住宅前）
 箕面中央線（石橋北口～千里中央）
 北大阪ネオポリス線（千里中央～余野）
 箕面森町線（千里中央～箕面森町近隣公園前）
 粟生団地線白島経由（千里中央～粟生団地）
- ◆アンケート回答数：109件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆性別は、男性が約49%、女性が約51%と、ほぼ半々である。

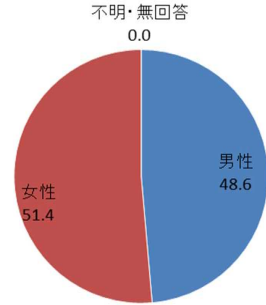


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆60歳代が約25%が最も多く、70歳代が約20%、50歳代が約19%、40歳代が約17%である。

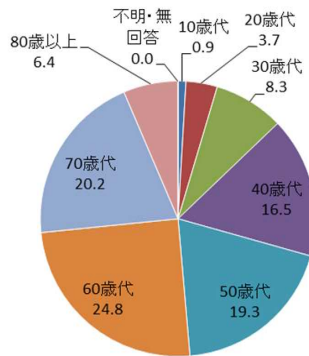


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約46%、無職と専業主婦（夫）が共に約17%、アルバイト・パートが約13%である。

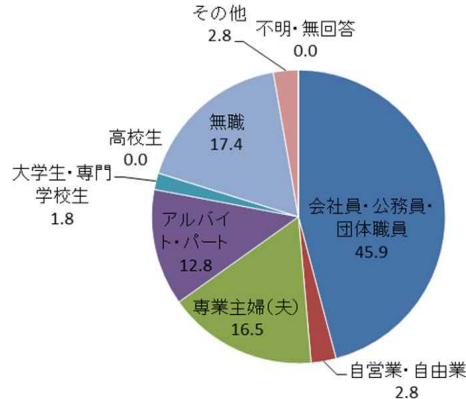


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約79%、箕面（駅）が約16%である。

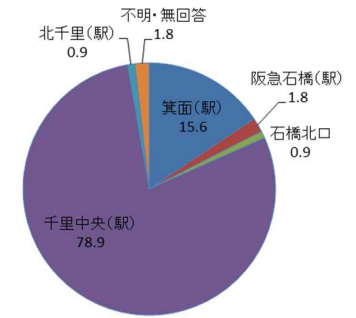


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約51%と半数を占め、レジャー・趣味・ショッピングが約20%と続く。

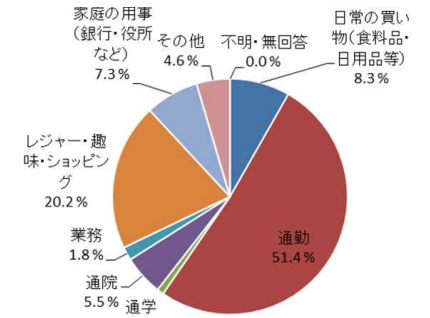


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約57%、月に数回が約17%、週に数回が約25%、月に数回が約17%で、この3回答でほとんどを占める。

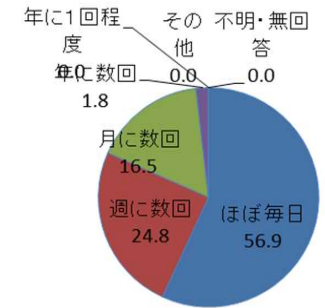


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約20%、やや満足が約46%で、合計約66%が満足と回答している。

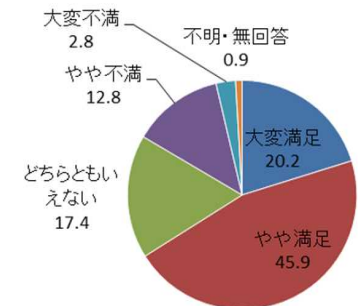


図 路線バスの満足度

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆始発が遅い・終発が早い
が35件で最も多く、次いで時刻表どおりに運行されないが28件、利用したい時間に運行していないと、特に不満はないが共に21件である。

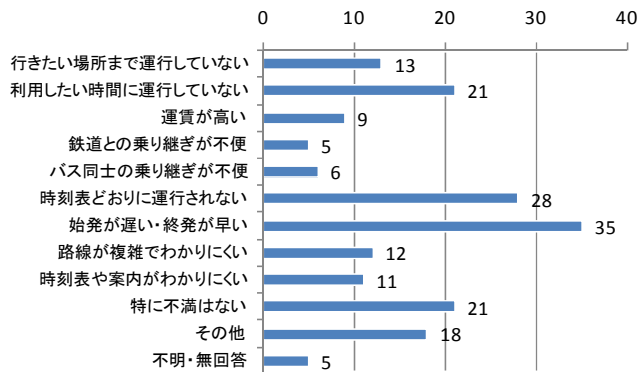


図 路線バスの不満点（複数回答 n=184）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約82%、バス路線があれば利用するが約9%、あわせて約90%と大半が利用すると回答している。

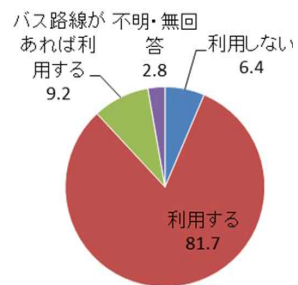


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、（仮称）箕面船場駅の利用意向が約98%とほとんどを占める。

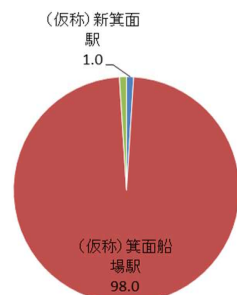


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆徒歩が約90%と大半を占める。

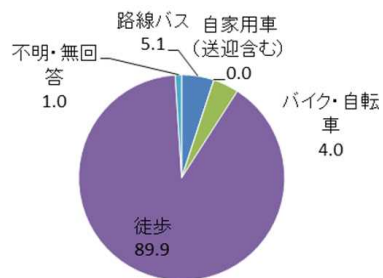


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約63%で約3分の2を占め、週に数回が約16%、月に数回が約14%である。

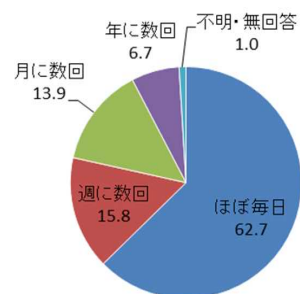


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆路線バスの運行本数意向は、朝が10分に1本、昼は20分に1本、夕方は10分に1本が最も多い。

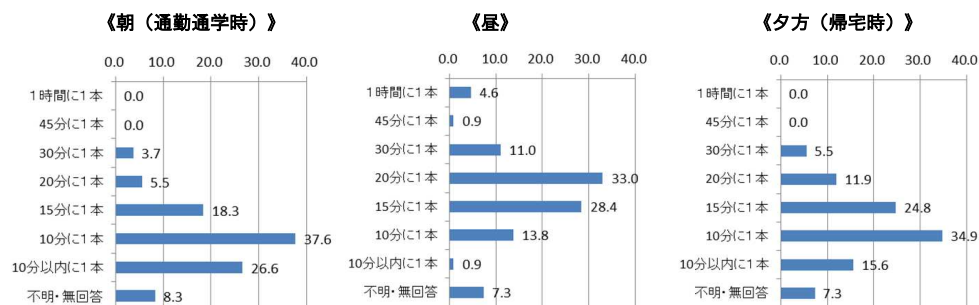


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

◇ゾーン7：（仮称）新箕面駅北西部（如意谷地域）ゾーン

①ゾーン概要

- ◆（仮称）新箕面駅勢圏に含まれない、北西部の如意谷地域のゾーン
- ◆町丁目：如意谷1、如意谷3～5
- ◆公共交通機関
鉄道：なし
路線バス：白鳥線（箕面～千里中央）
如意谷線（千里中央～如意谷住宅前）
箕面山麓線（箕面～間谷住宅）
- ◆アンケート回答数：172件



②基礎情報

②-1. 性別

◆性別は、男性が約42%、女性が約58%である。

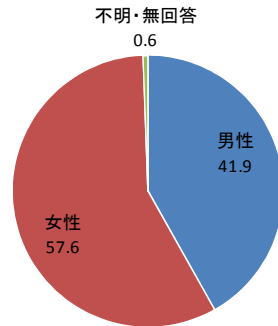


図 回答者の性別

②-2. 年代

◆50歳代、60歳代、70歳代がいずれも約20%、40歳代が約17%、10～30歳代が13%である。

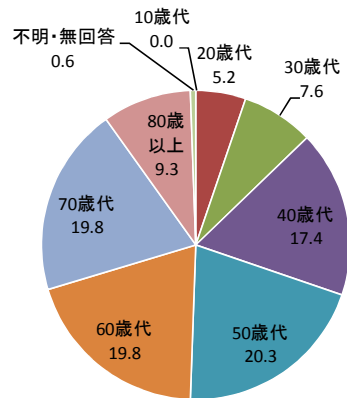


図 回答者の年代

②-3. 職業

◆会社員、公務員、団体職員が約48%、無職が約22%、専業主婦（夫）が約15%、アルバイト・パートが約13%である。

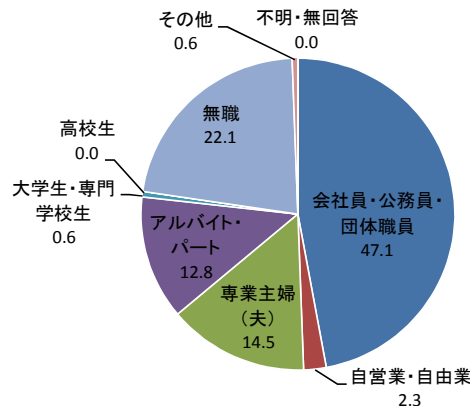


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

◆千里中央（駅）が約82%、箕面（駅）が約12%である。

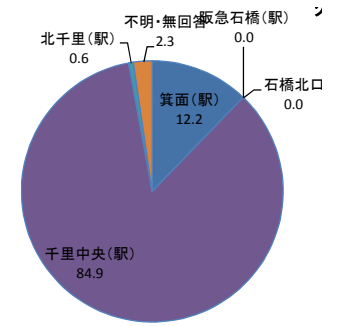


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

◆通勤が約55%で最も高く、レジャー・趣味・ショッピングが約15%、日常の買い物が約13%である。

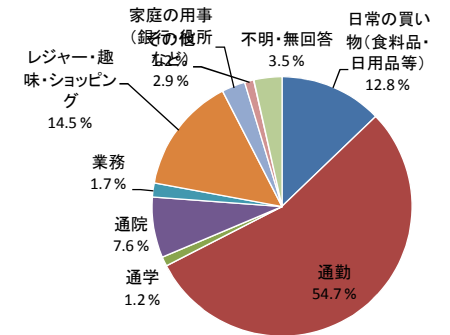


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

◆ほぼ毎日が約68%、週に数回が約25%、月に数回が約5%で、この3回答でほとんどを占める。

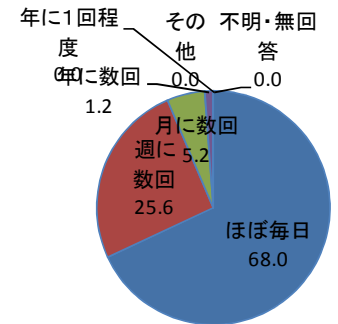


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

◆大変満足が約12%、やや満足が約47%で、合計約58%が満足と回答している。

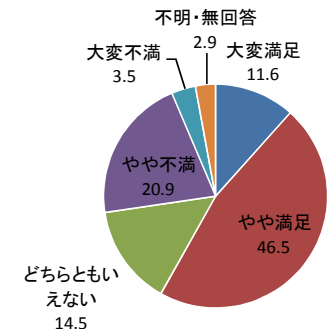


図 路線バスの満足度

◇ゾーン7：（仮称）新箕面駅北西部（如意谷地域）ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆利用したい時間に運行していないが80件と最も多く、次いで始発が遅い・終発が早いのが68件と最も多く、この2つが突出して多い。

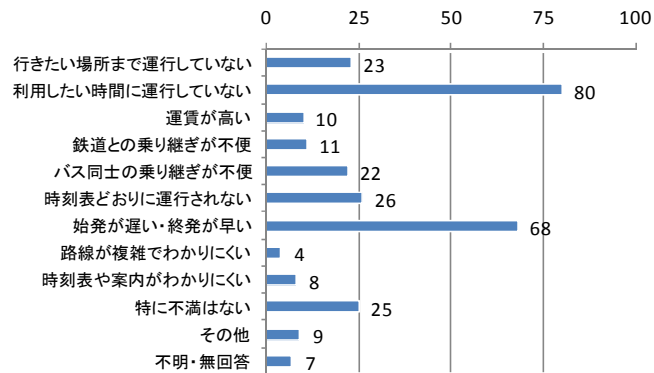


図 路線バスの不満点（複数回答 n=293）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約67%、バス路線があれば利用するが約22%と、あわせて約88%が利用すると回答している。

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、（仮称）新箕面駅の利用意向が約95%とほとんどを占める。

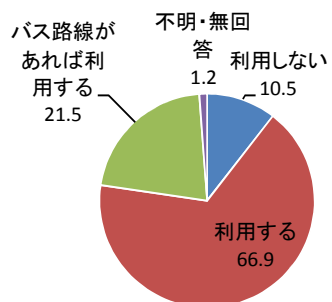


図 延伸区間の利用意向

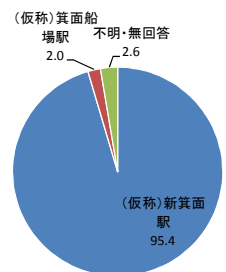


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆路線バスが約74%と多く、次いで徒歩が約16%、バイク、自転車が5%である。

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約49%で最も多く、週に数回が約26%、月に数回が約19%である。

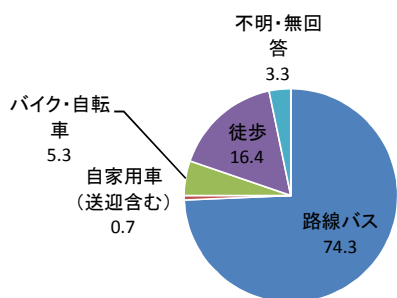


図 新駅までの交通手段

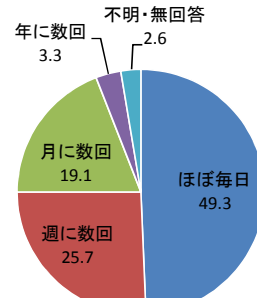


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が15分に1本、昼は30分に1本、夕方は15分に1本が最も多い。

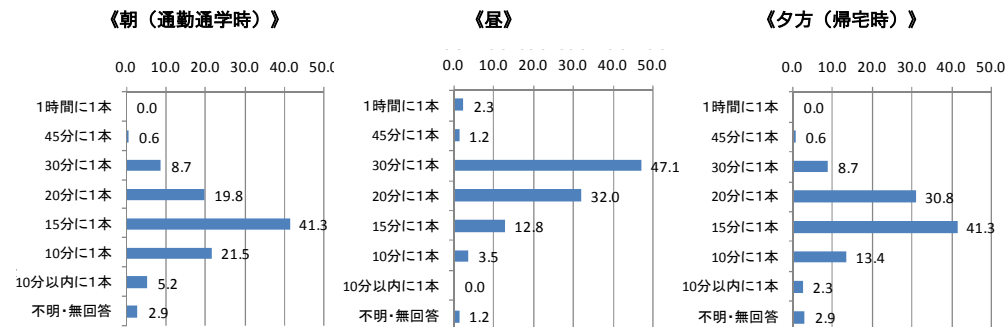


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：％）

◇ゾーン8：（仮称）新箕面駅西部（（仮称）新箕面駅・箕面駅・牧落駅の間）ゾーン

①ゾーン概要

- ◆（仮称）新箕面駅勢圏に含まれない、西部の（仮称）新箕面駅、箕面駅、牧落駅の間ゾーン
- ◆町丁目：坊島1、箕面4、稲1～4、牧落4
- ◆公共交通機関
鉄道：なし
路線バス：白島線（箕面～千里中央）
箕面中央線（石橋北口～千里中央）
粟生団地線白島経由（千里中央～粟生団地）
- ◆アンケート回答数：74件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約39%、女性が約61%である。

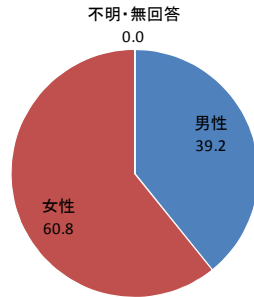


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆60歳代が約34%、50歳代が約23%、70歳代と80歳以上があわせて約22%である。

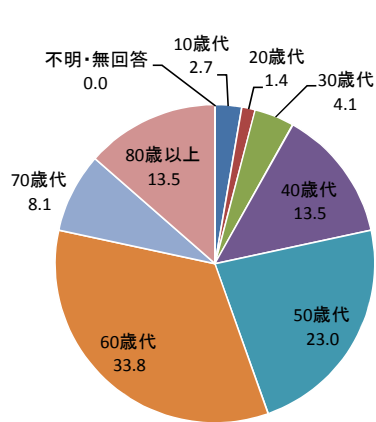


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約46%、無職が約26%、アルバイト・パートが約13%である。

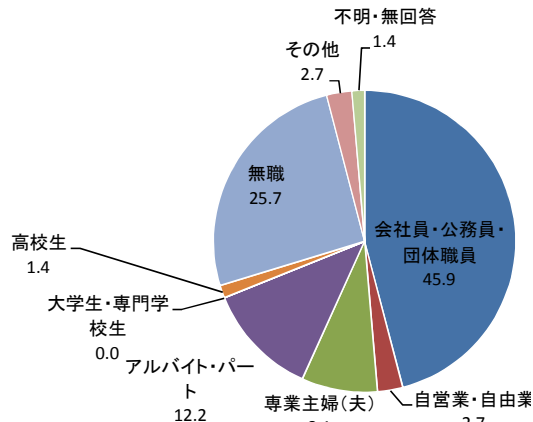


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約70%、阪急石橋（駅）が約18%、箕面（駅）が約8%である。

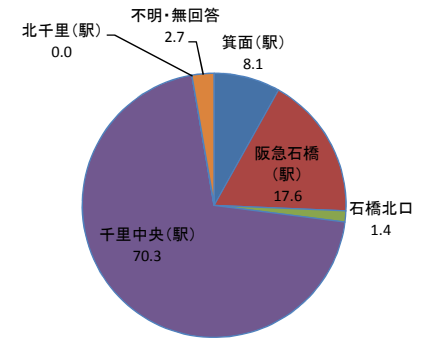


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約55%で最も高く、レジャー・趣味・ショッピングが約16%、通院が約14%である。

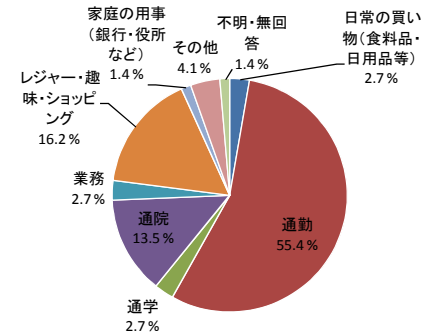


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約58%、週に数回が約20%、月に数回が約18%で、この3回答でほとんどを占める。

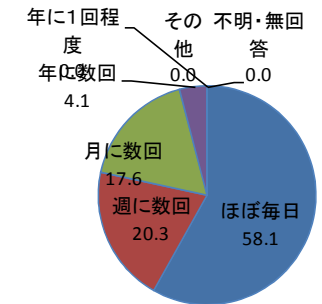


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約24%、やや満足が約42%で、合計約66%が満足と回答している。

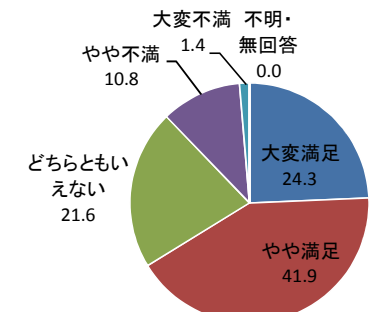


図 路線バスの満足度

◇ゾーン8：（仮称）新箕面駅西部（（仮称）新箕面駅・箕面駅・牧落駅の間）ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆始発が遅い・終発が早い
が25件、時刻表どおりに運行
されないが23件と多く、特
に不満はないも18件で3番
目に多い。

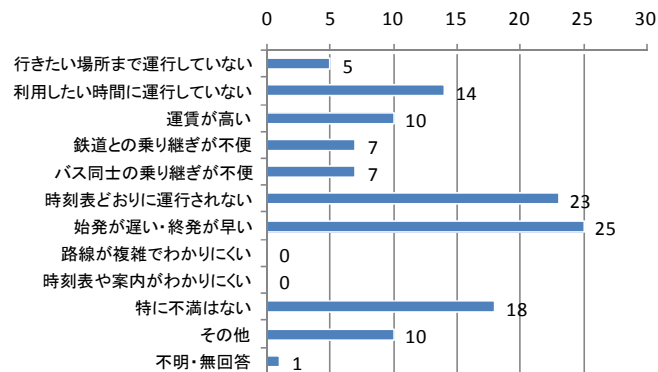


図 路線バスの不満点（複数回答 n=120）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約49%、バス路線があれば
利用するが30%と、あわせて約79%が
利用すると回答している。

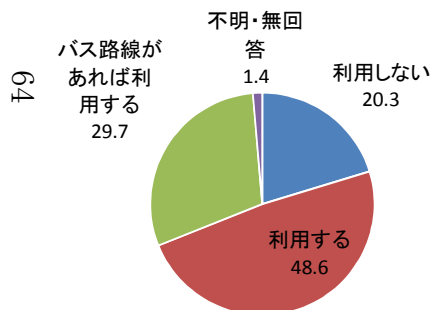


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、（仮称）新箕面駅の利用意向が約95%とほとんどを占める。

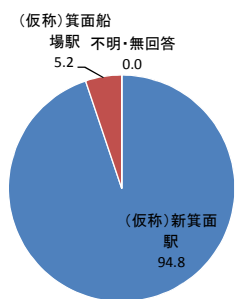


図 主に利用する新駅

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が15分に1本、昼は15分に1本、20分に1本、と30分に1本がほぼ同程度に多く、夕方は15分に1本が最も多い。

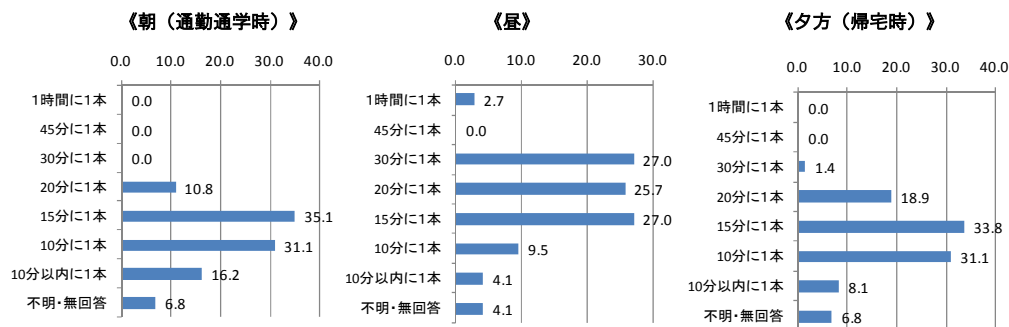


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

④-3. 新駅までの交通手段

◆路線バスが約62%と多く、次いでバイク、
自転車、徒歩が約17%である。

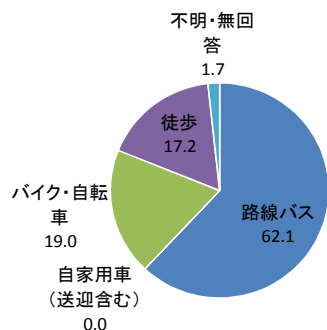


図 新駅までの交通手段

IV. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約36%で最も多く、月に数回
が約26%、週に数回が約21%、年に数回が
約14%である。

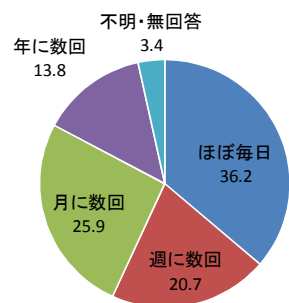


図 延伸区間の利用頻度

◇ゾーン9：（仮称）新箕面駅北東部ゾーン

①ゾーン概要

- ◆（仮称）新箕面駅勢圏に含まれない北東部ゾーン
- ◆町丁目：石丸1～3、外院1～3
- ◆公共交通機関
 - 鉄道：なし
 - 路線バス：北大阪ネオポリス線（千里中央～余野）
箕面山麓線（箕面～間谷住宅）
粟生団地線白島経由（千里中央～粟生団地）
粟生団地線小野原経由（千里中央～粟生団地）
粟生団地線外院の里経由（千里中央～粟生団地）
石橋・郡山団地線（阪急石橋～阪急茨木市）
- ◆アンケート回答数：123件



②基礎情報

②-1. 性別

◆男性が約41%、女性が約59%である。

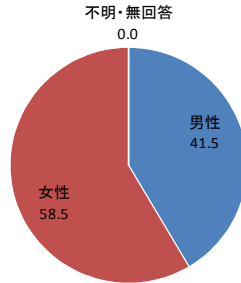


図 回答者の性別

②-2. 年代

◆50歳代が約24%、40歳代が約20%、60歳代が約16%、30歳代が約13%、70歳代が約11%、20歳代が約10%と各年齢層に分散している。

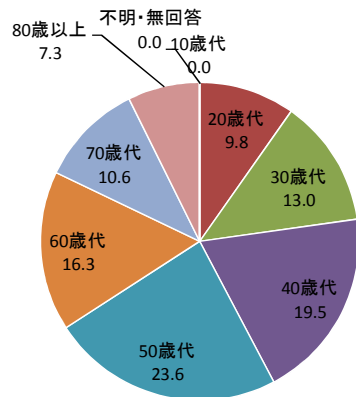


図 回答者の年代

②-3. 職業

◆会社員、公務員、団体職員が約57%と過半数を占め、無職が約14%、専業主婦（夫）が約11%である。

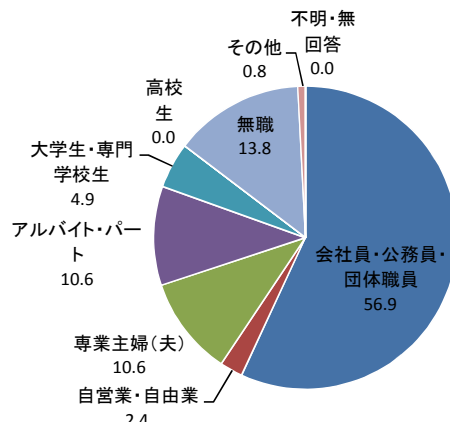


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

◆千里中央（駅）が約74%、箕面（駅）が約17%、北千里（駅）が約7%である。

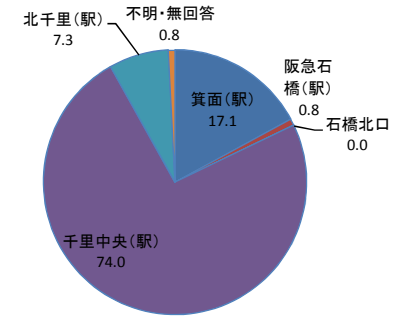


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

◆通勤が約60%と過半数を占め、レジャー・趣味・ショッピングが約15%、家庭の用事が約10%、日常の買い物（食料品・日用品等）が約7%である。

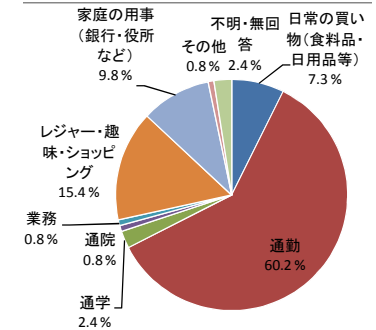


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

◆ほぼ毎日が約63%、週に数回が約21%、月に数回が約14%で、この3回答でほとんどを占める。

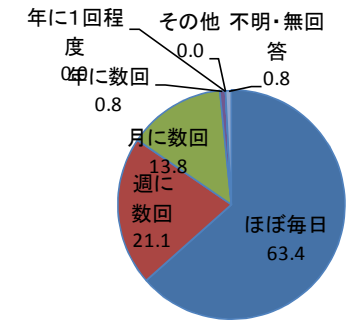


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

◆大変満足が約6%、やや満足が約31%で、合計約37%が満足と回答している。また大変不満が約10%、やや不満が約31%で、合計41%が不満と回答しており、満足回答を上回っている。

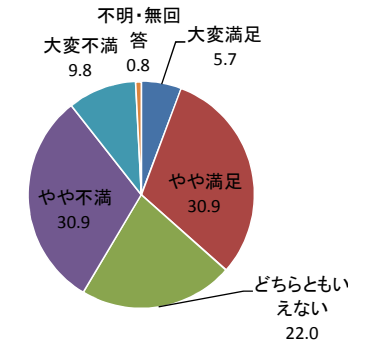


図 路線バスの満足度

◇ゾーン9：（仮称）新箕面駅北東部ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆利用したい時間に運行していないが76件、始発が遅い・終発が早いのが62件と、この2つが突出して多い。

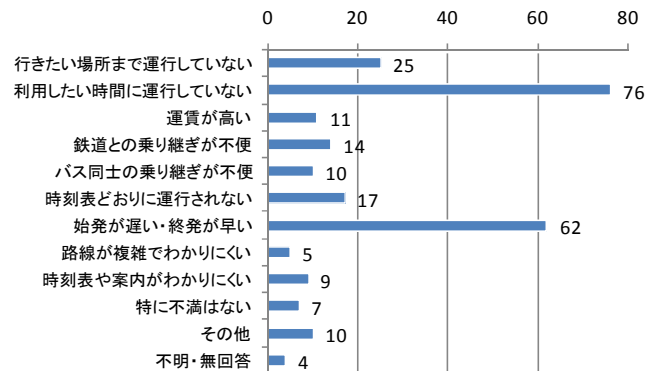


図 路線バスの不満点（複数回答 n=250）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約77%、バス路線があれば利用するが約13%と、あわせて約90%が利用すると回答している。

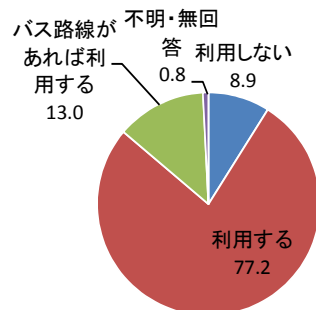


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、（仮称）新箕面駅の利用意向が約98%とほとんどを占める。

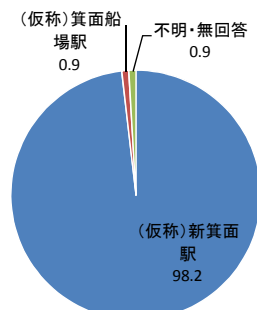


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆新駅までの交通手段は、路線バスが約60%と多く、次いで徒歩が約24%、バイク、自転車が約13%である。

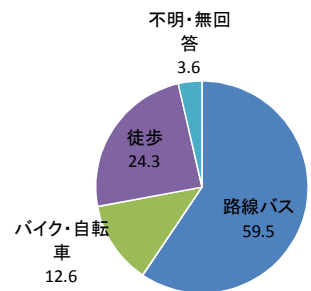


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約55%で最も多く、週に数回が約23%、月に数回が約16%である。

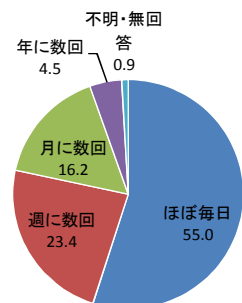


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が10分に1本、昼は30分に1本、夕方は15分に1本が最も多い。

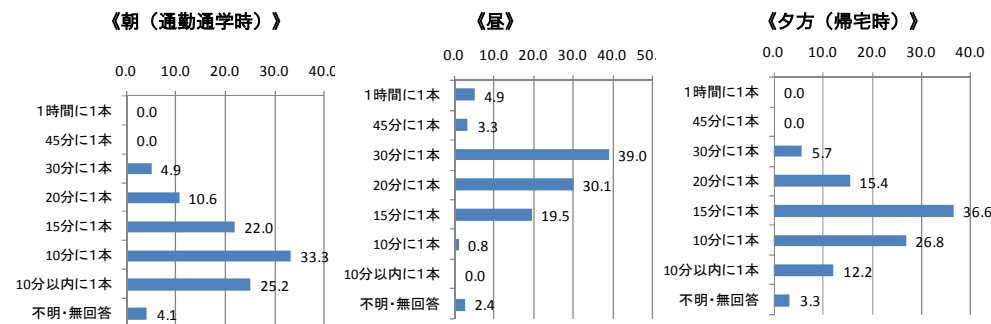


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

◇ゾーン10：粟生団地バスターミナル周辺ゾーン

①ゾーン概要

- ◆粟生団地バスターミナル周辺で、箕面山麓線沿いのゾーン
- ◆町丁目：粟生外院2～3、粟生外院5～6、粟生間谷西2～7
- ◆公共交通機関
 - 鉄道：なし
 - 路線バス：北大阪ネオポリス線（千里中央～余野）
箕面山麓線（箕面～間谷住宅）
粟生団地線白島経由（千里中央～粟生団地）
粟生団地線小野原経由（千里中央～間谷住宅）
粟生団地線外院の里経由（千里中央～粟生団地）
粟生団地線阪大口経由（千里中央～粟生団地）
- ◆アンケート回答数：270件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約40%、女性が約59%である。

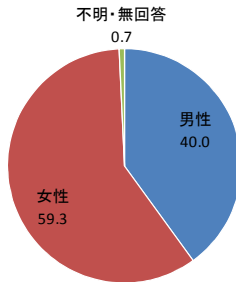


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆60歳代が約19%、70歳代が約18%、40歳代が約17%、50歳代が約16%、30歳代が約11%、80歳以上が約8%と各年齢層に分散している。

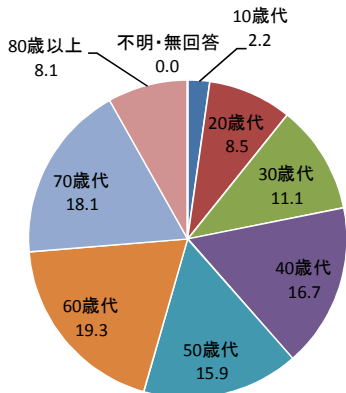


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約46%、無職が約17%、アルバイト・パートが約15%、専業主婦（夫）が約13%である。

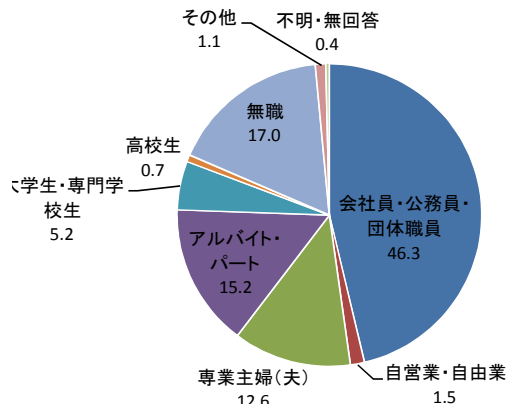


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約66%、北千里駅が約21%、箕面（駅）が約8%である。

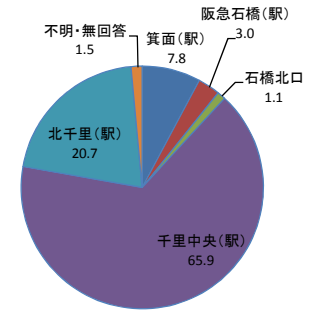


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約56%と過半数を占め、レジャー・趣味・ショッピングが約18%、日常の買い物（食料品・日用品等）が約8%である。

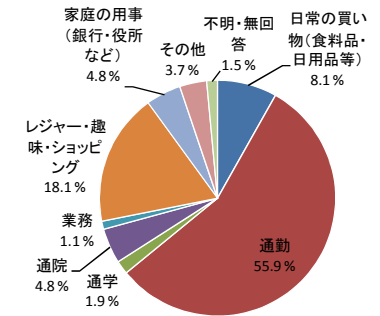


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約67%、週に数回が約22%、月に数回が約10%で、この3回答でほとんどを占める。

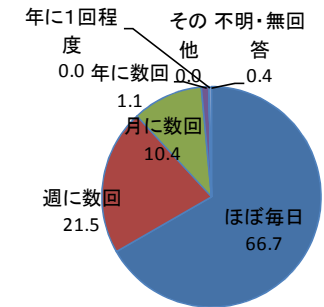


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約13%、やや満足が約46%で、合計約59%が満足と回答している。

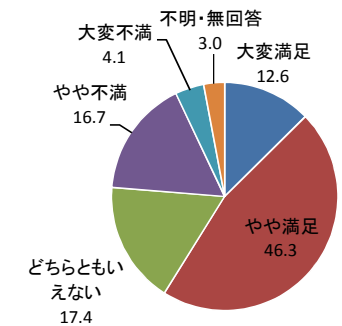
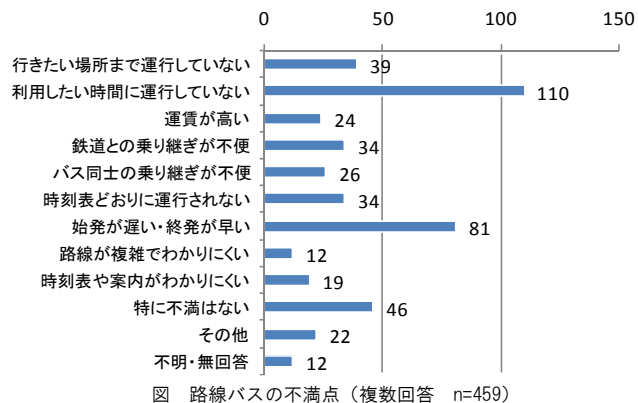


図 路線バスの満足度

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

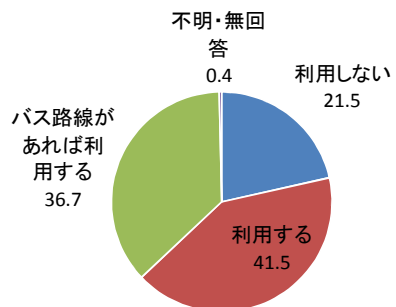
◆利用したい時間に運行していないが110件、始発が遅い・終発が早いと81件と、この2つが突出して多い。特に不満はないも46件で3番目に多い。



④北大阪急行延伸後の交通行動

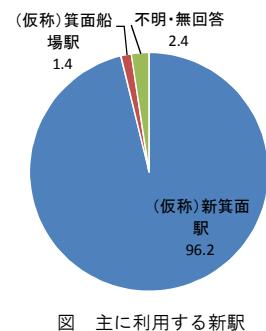
④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約42%、バス路線があれば利用するが37%と、あわせて約69%が利用すると回答している。



④-1. 主に利用する新駅

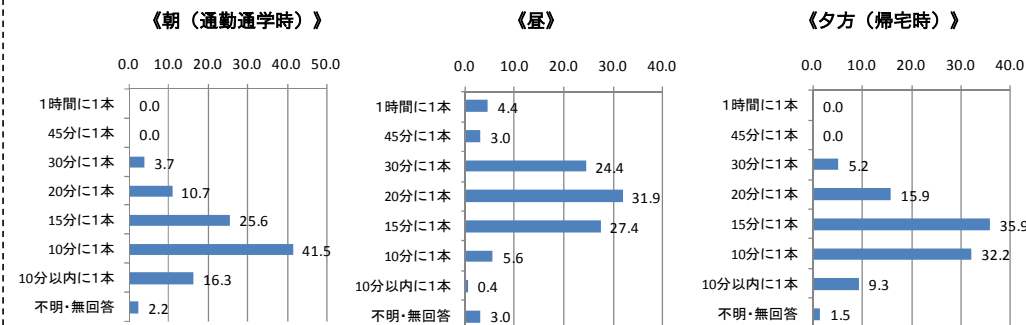
◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)新箕面駅の利用意向が約96%とほとんどを占める。



⑤バス路線再編の意向

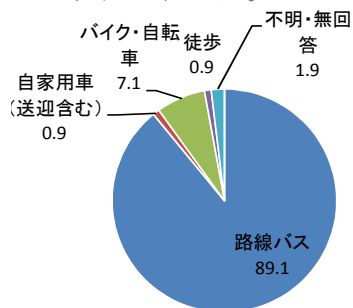
⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が10分に1本、昼は20分に1本、夕方は15分に1本が最も多い。



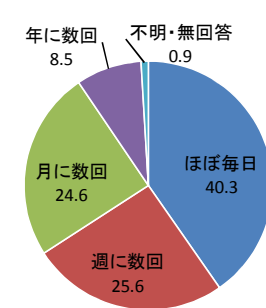
④-3. 新駅までの交通手段

◆新駅までの交通手段は、路線バスが約89%と大半を占め、次いでバイク、自転車、徒歩が7%である。



④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約40%で最も多く、週に数回が約26%、月に数回が約26%である。



◇ゾーン11：粟生外院・粟生新家（粟生団地南、R171号以北）ゾーン

①ゾーン概要

- ◆粟生外院・粟生新家周辺で、R171号以北のゾーン
- ◆町丁目：粟生外院1、粟生外院4、粟生新家2～5、粟生間谷西1
- ◆公共交通機関
鉄道：なし
路線バス：粟生団地線小野原経由（千里中央～間谷住宅）
粟生団地線外院の里経由（千里中央～粟生団地）
粟生団地線阪大口経由（千里中央～粟生団地）
石橋・郡山団地線（阪急石橋～阪急茨木市）
- ◆アンケート回答数：252件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約48%、女性が約52%である。

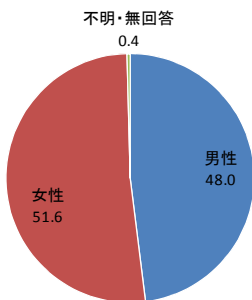


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆60歳代が約25%、70歳代が約21%、50歳代が約18%、40歳代が約12%、20～30歳代が約17%と各年齢層に分散している。

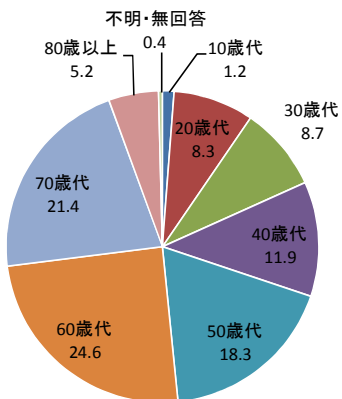


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約43%、無職が約17%、専業主婦(夫)が約12%である。

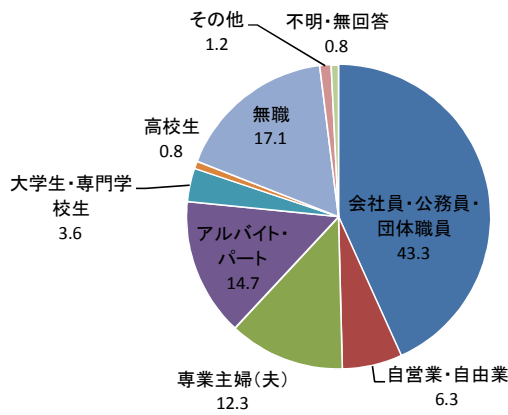


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約62%、北千里（駅）が約29%である。

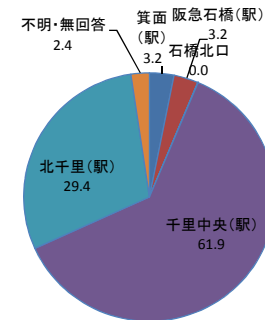


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約56%で過半数を占め、レジャー・趣味・ショッピングが約18%、通院が5%である。

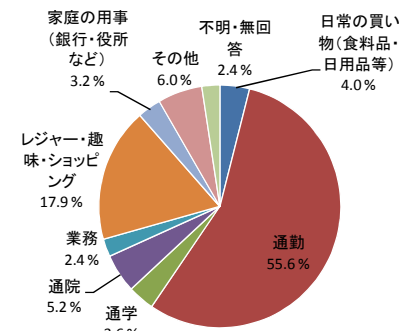


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約58%、週に数回が約29%、月に数回が約11%で、この3回答でほとんどを占める。

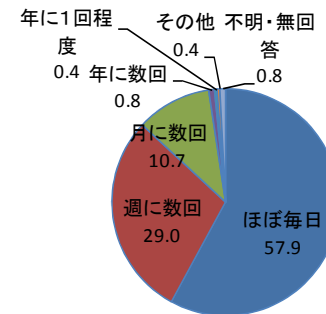


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆路線バスの満足度は、大変満足が約17%、やや満足が約48%で、合計約65%が満足と回答している。

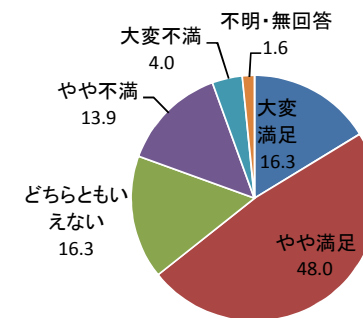


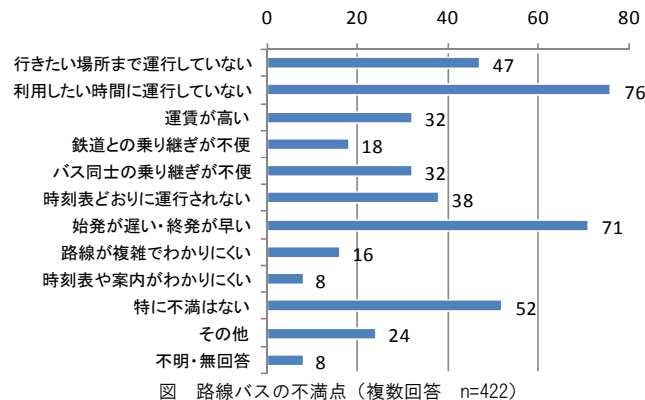
図 路線バスの満足度

◇ゾーン11：粟生外院・粟生新家（粟生団地南、R171号以北）ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

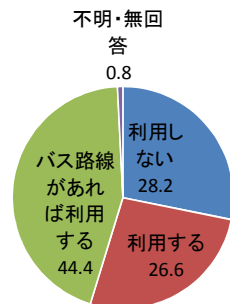
◆利用したい時間に運行していないが76件、始発が遅い・終発が早いと71件と、この2つが突出して多い。特に不満はないも52件で3番目に多い。



④北大阪急行延伸後の交通行動

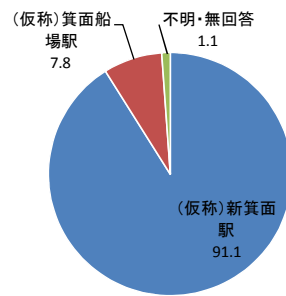
④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約27%、バス路線があれば利用するが44%と、あわせて約71%が利用すると回答している。



④-2. 主に利用する新駅

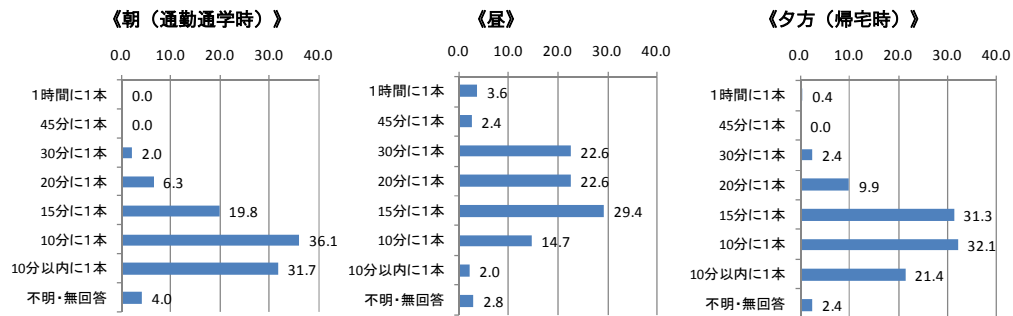
◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)新箕面駅の利用意向が約91%と大半を占める。



⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

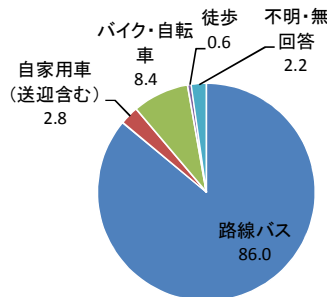
◆朝が10分に1本、昼は15分に1本が多く、夕方は10分に1本と15分に1本がほぼ同程度で多い。



70

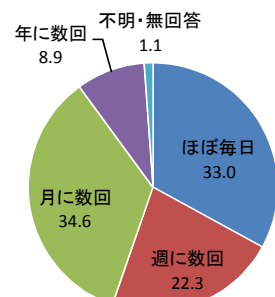
④-3. 新駅までの交通手段

◆新駅までの交通手段は、路線バスが約86%と多く、次いでバイク、自転車が8%である。



④-4. 延伸区間の利用頻度

◆月に数回が約35%で最も多く、ほぼ毎日が僅かに少ない約33%で続く。週に数回が約22%である。



◇ゾーン12：間谷住宅周辺ゾーン

①ゾーン概要

- ◆間谷住宅周辺で、勾配の大きいゾーン
- ◆町丁目：粟生間谷東1～8、彩都粟生南1～3
- ◆公共交通機関
 - 鉄道：なし
 - 路線バス：北大阪ネオポリス線（千里中央～余野）
箕面山麓線（箕面～間谷住宅）
粟生団地線小野原経由（千里中央～間谷住宅）
粟生団地線白島経由（千里中央～粟生団地）
- ◆アンケート回答数：92件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約45%、女性が約53%である。

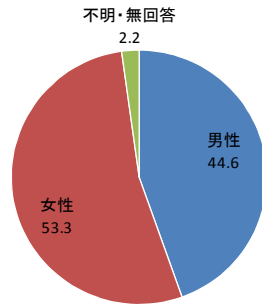


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆50歳代が約22%、70歳代が約16%、60歳代が約15%、20歳代が約12%、40歳代が約12%と各年齢層に分散している。

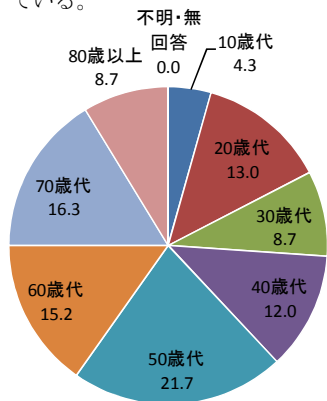


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約38%、無職が約20%、大学生・専門学校生が約14%、専業主婦（夫）が約13%である。

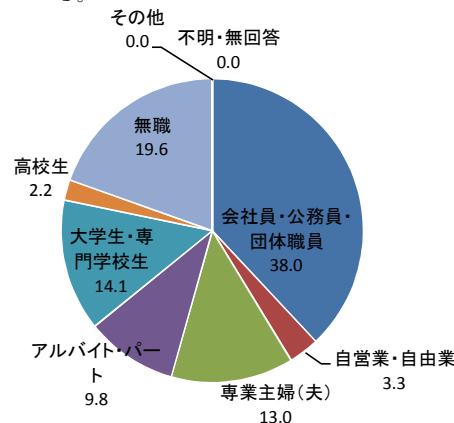


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約53%、北千里（駅）が約28%、箕面（駅）が約15%である。

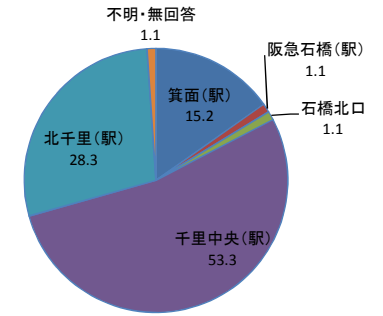


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約45%が通勤で最も高く、レジャー・趣味・ショッピングが約22%、家庭の用事が約9%である。

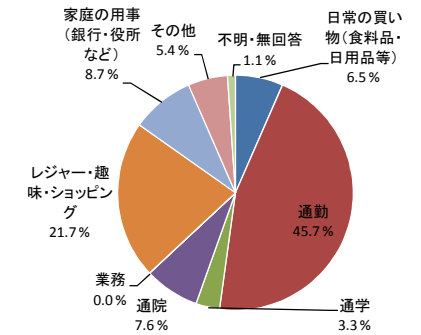


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約54%、週に数回が約29%、月に数回が約16%で、この3回答で全てを占める。

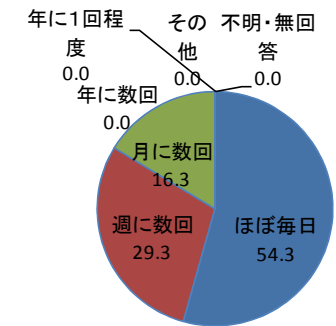


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約7%、やや満足が約54%で、合計約61%が満足と回答している。

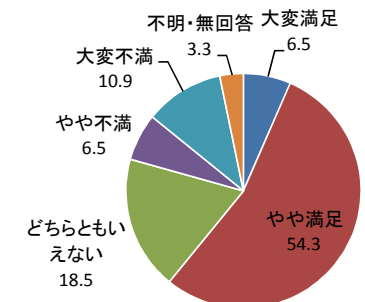


図 路線バスの満足度

◇ゾーン12：間谷住宅周辺ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆利用したい時間に運行していないが51件で突出して多く、次いで始発が遅い・終発が早いのが29件、行きたい場所まで運行していないが20件と多い。

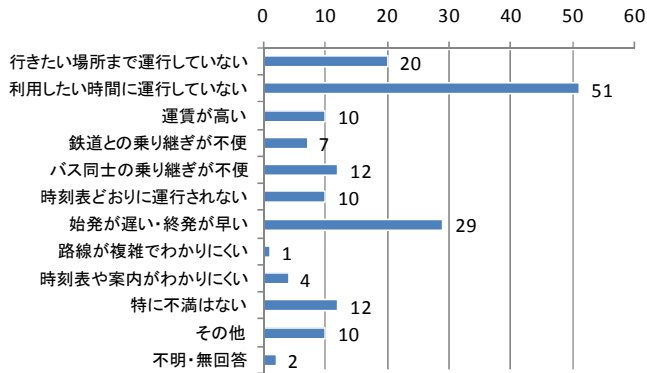


図 路線バスの不満点（複数回答 n=168）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約21%、バス路線があれば利用するが61%と、あわせて82%が利用すると回答している。

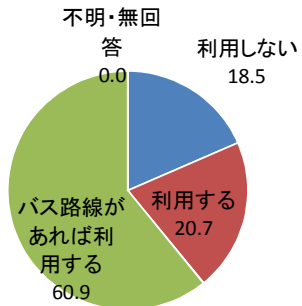


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)新箕面駅の利用意向が約93%と大半を占める。

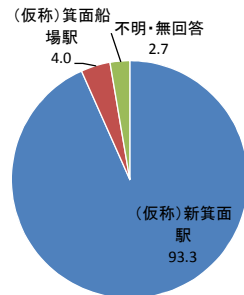


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆路線バスが約88%と多く、次いで自家用車とバイク、自転車が共に約4%である。

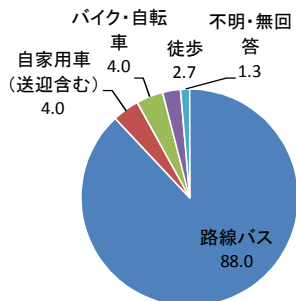


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日と月に数回が共に約32%で最も多く、週に数回が約24%である。

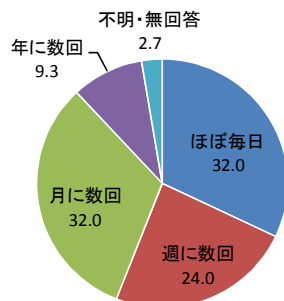


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が15分に1本、昼は20分に1本、夕方は15分に1本が最も多い。

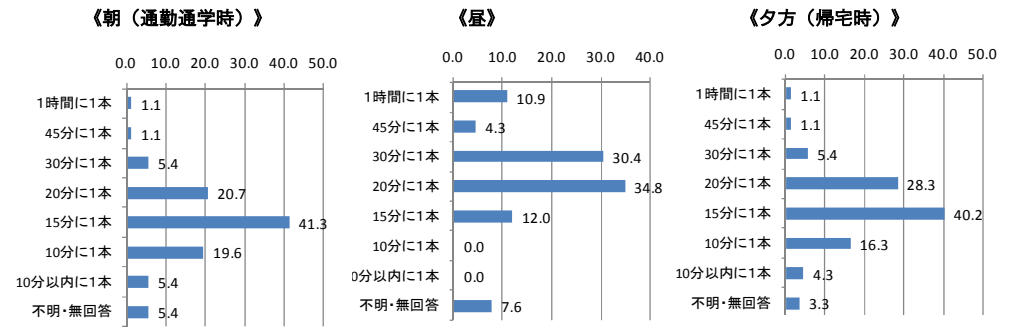


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

◇ゾーン13：彩都地域ゾーン

①ゾーン概要

- ◆彩都地域のゾーン
- ◆町丁目：彩都粟生南4～7、彩都粟生北1～7
- ◆公共交通機関
 - 鉄道：なし
 - 路線バス：北大阪ネオポリス線（千里中央～余野）
- ◆アンケート回答数：16件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約56%、女性が約44%である。

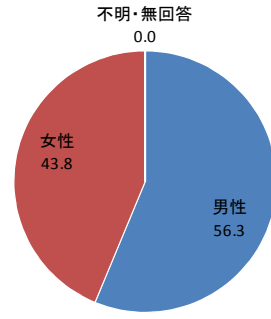


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆年代は、30歳代が約44%、40歳代が約31%とこの世代に集中している。

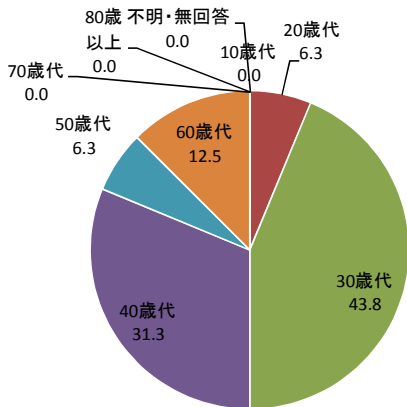


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆職業は、会社員、公務員、団体職員が約56%、専業主婦（夫）とアルバイト・パートが共に約19%である。

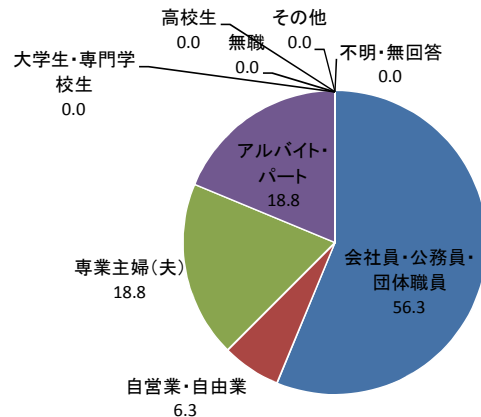


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約94%、北千里（駅）が約6%である。

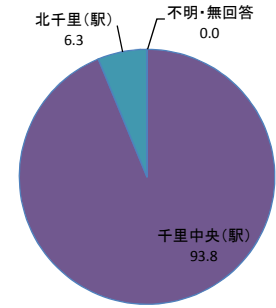


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約50%で最も多く、レジャー・趣味・ショッピングが約25%、家庭の用事が約19%である。

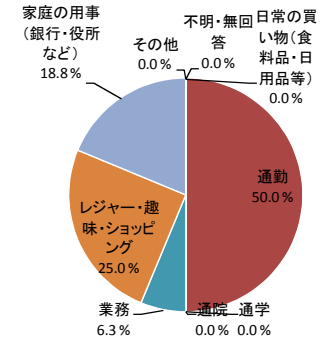


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆週に数回が約50%、ほぼ毎日が約38%、月に数回が約12%で、この3回答で全てを占める。

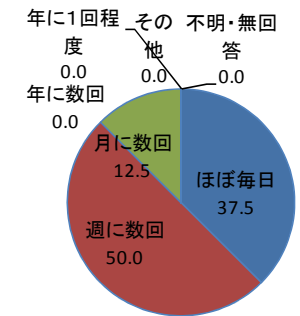


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変不満が約6%、やや不満が約50%と、合計約56%が不満と回答しており、満足意見を大きく上回っている。

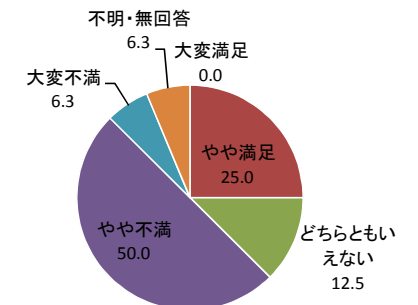


図 路線バスの満足度

◇ゾーン13：彩都地域ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆利用したい時間に運行していないが12件、始発が遅い・終発が早いが7件、運賃が高いが4件となっている。

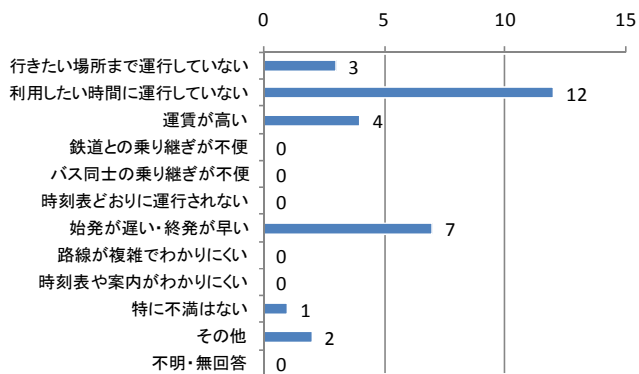


図 路線バスの不満点（複数回答 n=29）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約69%、バス路線があれば利用するが約25%と、あわせて約94%が利用すると回答しており、利用しないは0である。

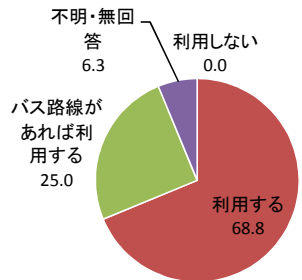


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人の全てが、(仮称)新箕面駅と回答している。

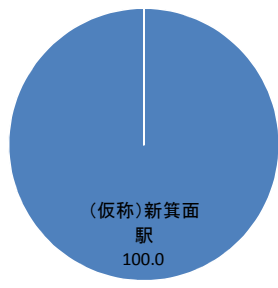


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆全てが路線バスと回答している。

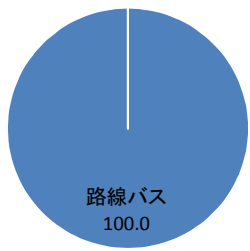


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約60%で最も多く、週に数回が約20%、月に数回が約13%である。

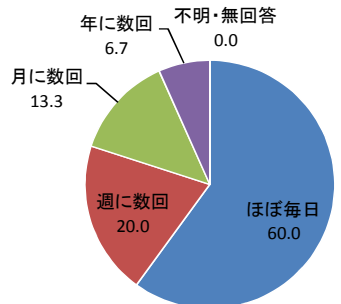


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が15分に1本、昼は30分に1本、夕方は15分に1本が最も多い。

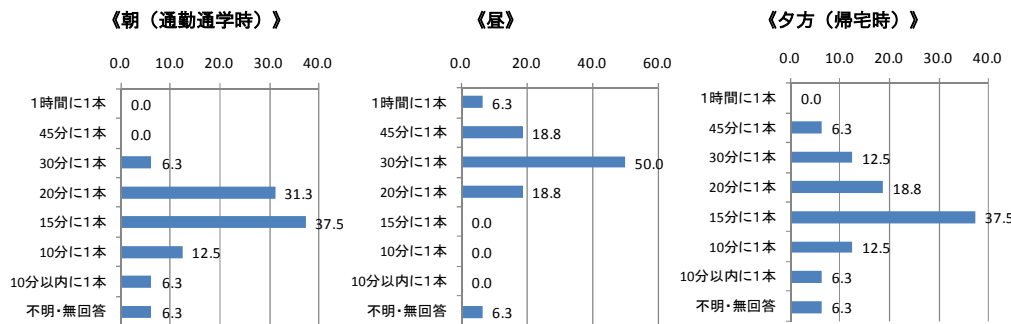


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：%）

※本ゾーンは回答数が非常に少ないため、結果は参考程度にとらえるべきである。

◇ゾーン14：今宮周辺ゾーン

①ゾーン概要

- ◆今宮周辺のゾーン
- ◆町丁目：今宮1～4、西宿3
- ◆公共交通機関
 - 鉄道：なし
 - 路線バス：粟生団地線小野原経由（千里中央～間谷住宅）
 - 粟生団地線外院の里経由（千里中央～粟生団地）
 - 粟生団地線阪大口経由（千里中央～粟生団地）
 - 石橋・郡山団地線（阪急石橋～阪急茨木市）
- ◆アンケート回答数：86件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約45%、女性が約54%である。

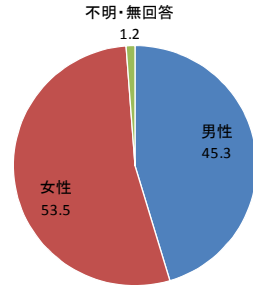


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆40歳代が約31%、50歳代が約20%、30歳代と60歳代が共に14%、70歳代が約11%と、若年層以外各年齢層に分散している。

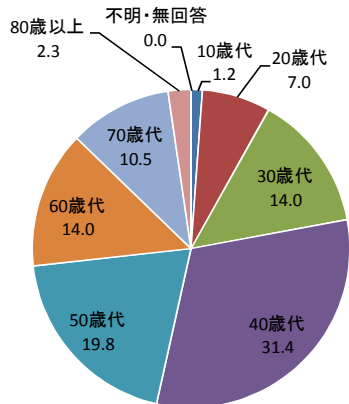


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆会社員、公務員、団体職員が約62%と過半数を占め、アルバイト・パートが約12%、専業主婦（夫）と無職が共に約7%である。

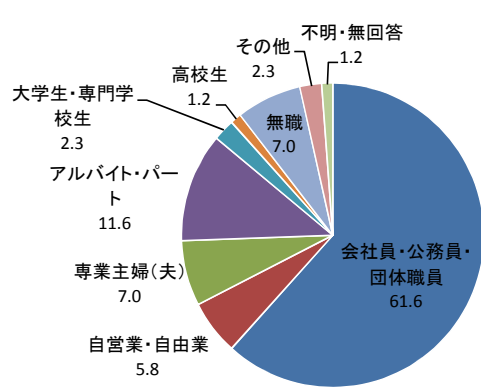


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約57%、北千里（駅）が約36%、阪急石橋（駅）が約5%である。

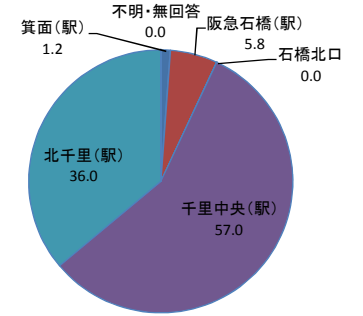


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約70%と多くを占め、レジャー・趣味・ショッピングが約14%、その他の目的は僅かずつである。

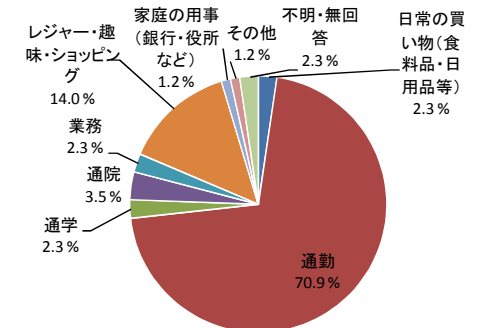


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約67%、月に数回が約14%、週に数回が約13%で、この3回答でほとんどを占める。

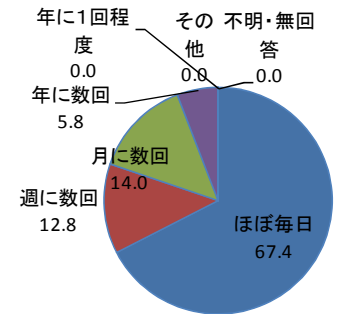


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約12%、やや満足が約52%で、合計約64%が満足と回答している。

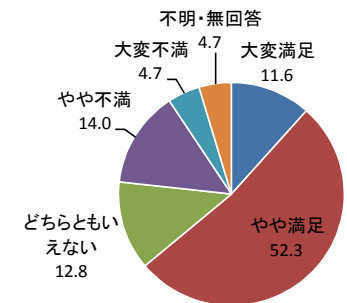


図 路線バスの満足度

◇ゾーン14：今宮周辺ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-1. 路線バスの不満点

◆利用したい時間に運行していないが33件で最も多く、次いで始発が遅い・終発が早い27件、時刻表どおりに運行されないが21件と続く。特に不満はないも15件で4番目に多い。

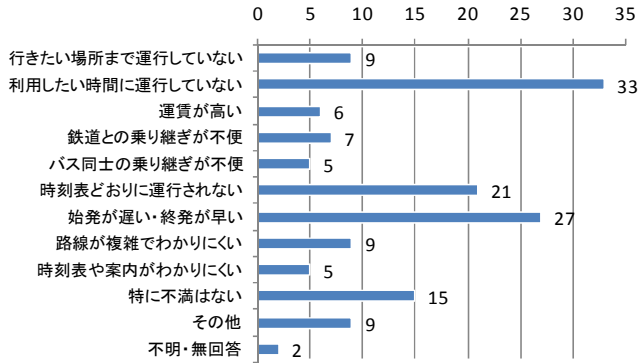


図 路線バスの不満点（複数回答 n=148）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約55%、バス路線があれば利用するが27%と、あわせて82%が利用すると回答している。

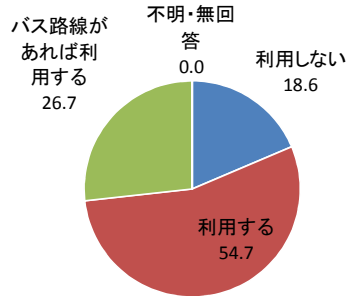


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)新箕面駅の利用意向が約56%、(仮称)箕面船場駅が41%と、ほぼ2分されている。

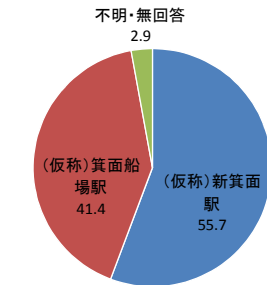


図 主に利用する新駅

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が10分に1本、昼は15分に1本、夕方は10分に1本が最も多い。

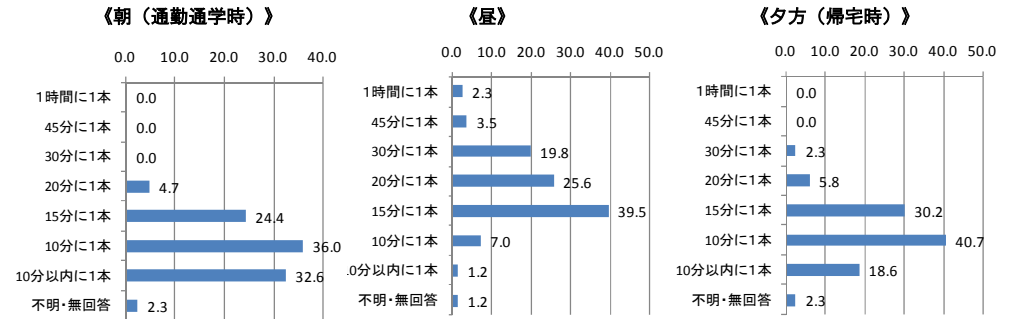


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：％）

④-3. 新駅までの交通手段

◆徒歩が約50%と多く、次いで路線バスが約27%、バイク、自転車が19%である。

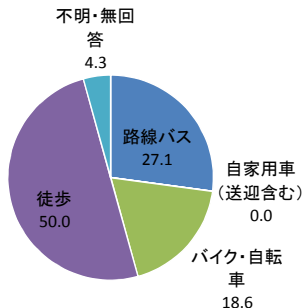


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約56%で最も多く、月に数回が約24%、週に数回が約9%である。

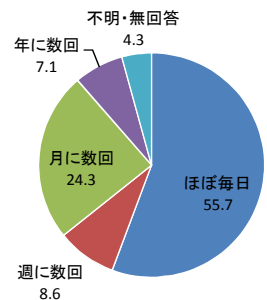


図 延伸区間の利用頻度

◇ゾーン15：小野原ゾーン

①ゾーン概要

◆小野原地域のゾーン

◆町丁目：粟生新家1、小野原西1～6、小野原東1～6

◆公共交通機関
鉄道：なし

路線バス：粟生団地線小野原経由（千里中央～間谷住宅）

粟生団地線外院の里経由（千里中央～粟生団地）

粟生団地線阪大口経由（千里中央～粟生団地）

石橋・郡山団地線（阪急石橋～阪急茨木市）

小野原東線（千里中央～豊川駅）

◆アンケート回答数：327件



②基礎情報

②-1. 性別

◆男性が約52%、女性が約47%である。

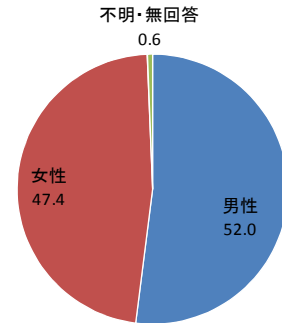


図 回答者の性別

②-2. 年代

◆50歳代が約23%、40歳代が約19%、60歳代が約18%、30歳代が約13%、20歳代が約11%と各年齢層に分散している。

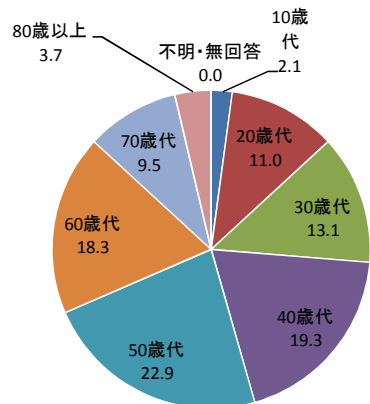


図 回答者の年代

②-3. 職業

◆職業は、会社員、公務員、団体職員が約60%、アルバイト・パートが約13%、専業主婦（夫）約8%である。

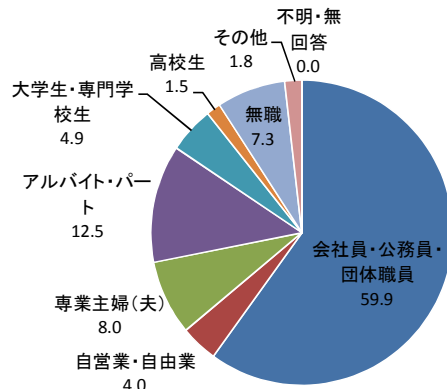


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

◆千里中央（駅）が約49%、北千里（駅）が約47%とほぼ二分される。

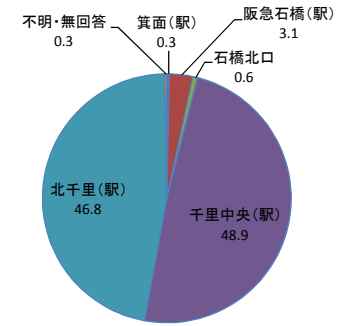


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

◆通勤が約69%と多くを占め、レジャー・趣味・ショッピングが約13%、他の目的はいずれも僅かずつである。

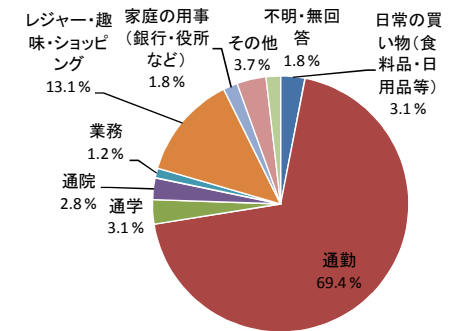


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

◆ほぼ毎日が約71%、週に数回が約19%、月に数回が約8%で、この3回答でほとんどを占める。

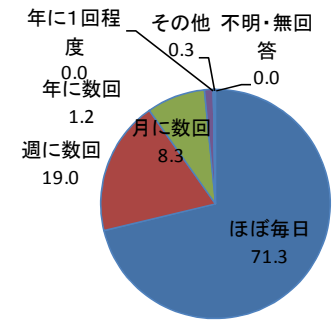


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

◆大変満足が約11%、やや満足が約51%で、合計約62%が満足と回答している。

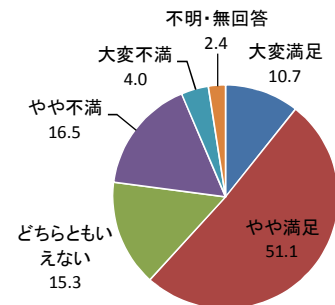


図 路線バスの満足度

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆利用したい時間に運行していないが126件、始発が遅い・終発が早いのが122件と、この2つが突出して多い。次いで鉄道との乗り継ぎが不便が62件で3番目に多く、特に不満はないが50件で4番目に多い。

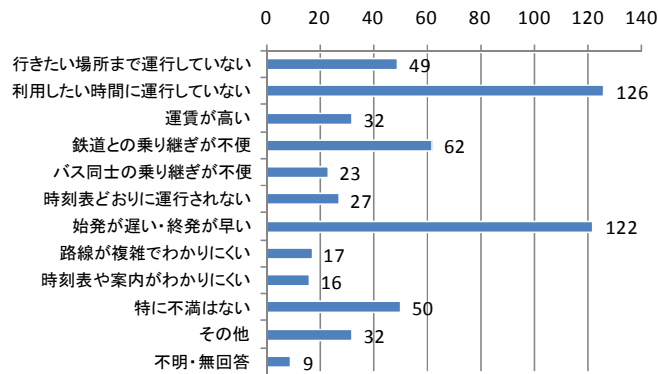


図 路線バスの不満点（複数回答 n=565）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約16%、バス路線があれば利用するが約37%と、あわせて約53%が利用すると回答している一方、利用しないも46%ある。

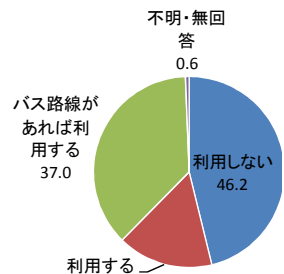


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)箕面船場駅が約51%で、(仮称)新箕面駅約46%を上回っている。

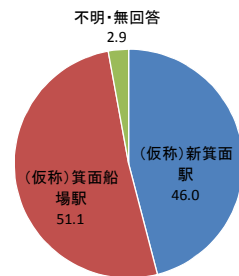


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆路線バスが約73%と多く、次いで自家用車とバイク、自転車と共に約11%である。

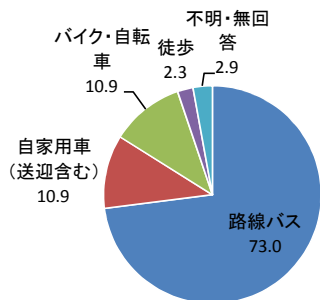


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆月に数回が約36%で最も多く、ほぼ毎日が約32%で続く。ほかは週に数回が約16%、年に数回が約15%である。

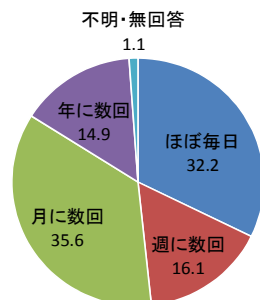


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝は10分以内に1本、昼は20分に1本、夕方は10分に1本が最も多い。

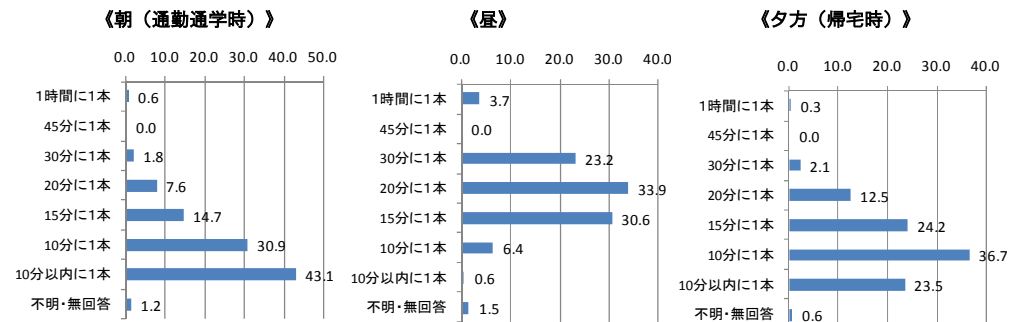


図 路線バスの運行本数意向(朝、昼、夕方) (単位: %)

◇ゾーン16：北部地域（箕面森町・止々呂美地域）ゾーン

①ゾーン概要

- ◆北部地域（箕面森町、止々呂美地域）のゾーン
- ◆町丁目：上止々呂美、下止々呂美、森町中、森町北、森町南、森町西
- ◆公共交通機関
鉄道：なし
路線バス：北大阪ネオポリス線（千里中央～余野）
箕面森町線（千里中央～箕面森町近隣公園前）
- ◆アンケート回答数：156件



②基礎情報

②-1. 性別

- ◆男性が約66%、女性が約34%である。

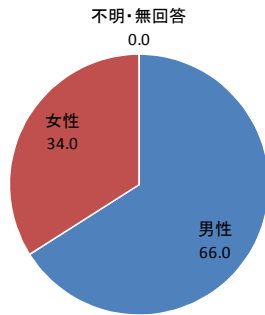


図 回答者の性別

②-2. 年代

- ◆30歳代が約42%、40歳代が約26%とこの世代に集中している。

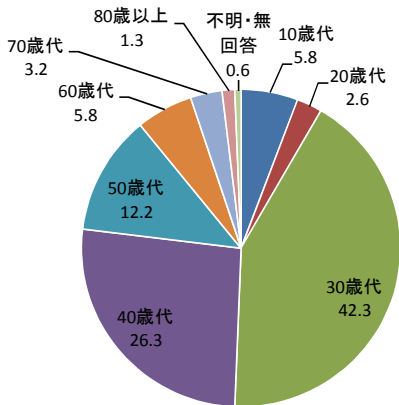


図 回答者の年代

②-3. 職業

- ◆職業は、会社員、公務員、団体職員が約74%、アルバイト・パートが約9%、専業主婦（夫）と高校生が共に約5%である。

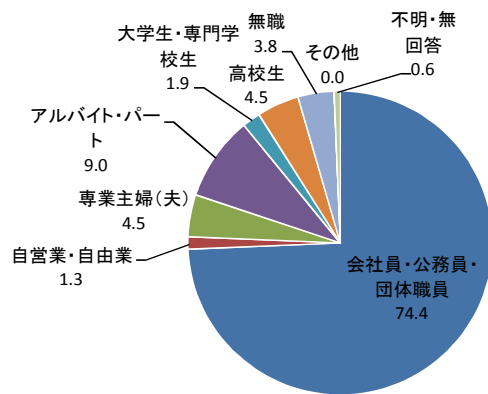


図 回答者の主な職業

③現状の交通行動

③-1. 調査票を受け取った（乗車した）バス停

- ◆千里中央（駅）が約96%、箕面（駅）が約3%である。

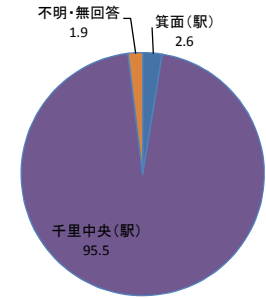


図 調査票を受け取った（乗車した）バス停

③-2. 移動の目的

- ◆通勤が約81と大半を占め、次いで通学が約6%である。

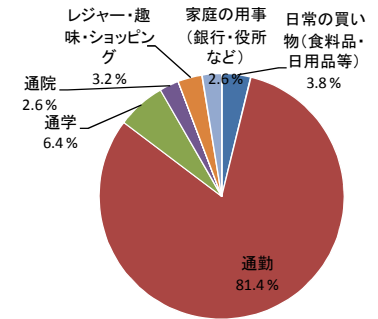


図 調査票を受け取った時の移動の目的

③-3. 普段の路線バスの利用頻度

- ◆ほぼ毎日が約87%と大半を占め、月に数回が約8%、週に数回が約4%である。

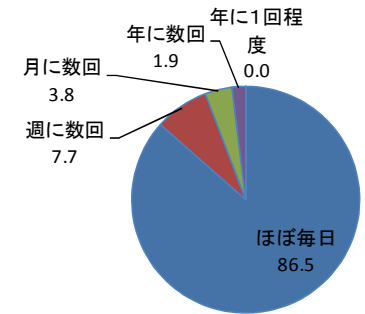


図 普段の路線バスの利用頻度

③-4. 路線バスの満足度

- ◆大変満足が約10%、やや満足が約50%で、合計約60%が満足と回答している。

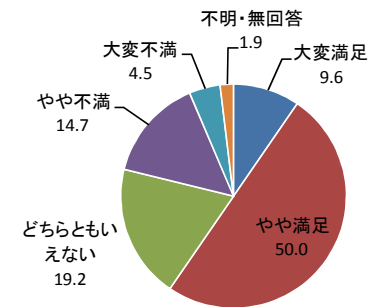


図 路線バスの満足度

◇ゾーン16：北部地域（箕面森町・止々呂美地域）ゾーン

③現状の交通行動（続き）

③-5. 路線バスの不満点

◆運賃が高いが102件と突出して多く、次いで利用したい時間に運行していないが61件、始発が遅い・終発が早いのが40件である。

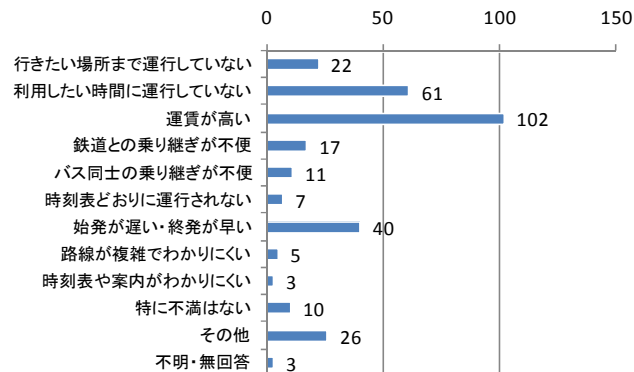


図 路線バスの不満点（複数回答 n=307）

④北大阪急行延伸後の交通行動

④-1. 延伸区間の利用意向

◆利用するが約59%、バス路線があれば利用するが約19%と、あわせて約78%が利用すると回答している。

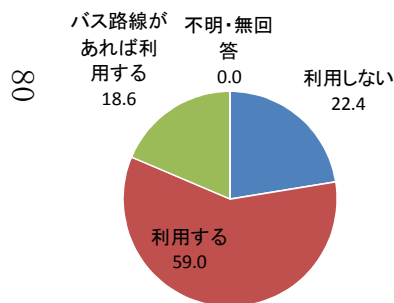


図 延伸区間の利用意向

④-2. 主に利用する新駅

◆延伸区間の利用意向がある人のうち、(仮称)新箕面駅の利用意向が約98%とほとんどを占める。

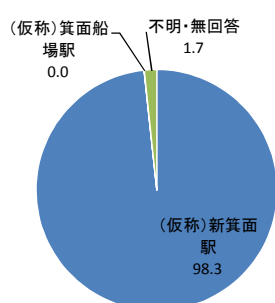


図 主に利用する新駅

④-3. 新駅までの交通手段

◆新駅までの交通手段は、路線バスが約99%とほとんどを占める。

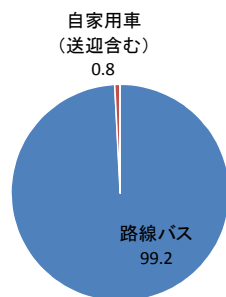


図 新駅までの交通手段

④-4. 延伸区間の利用頻度

◆ほぼ毎日が約83%で大半を占め、月に数回が約7%、週に数回が約6%である。

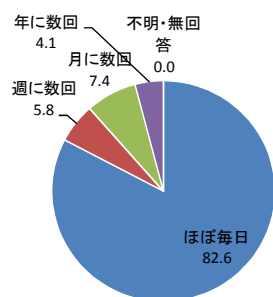


図 延伸区間の利用頻度

⑤バス路線再編の意向

⑤-1. 路線バスの運行本数意向

◆朝が10分に1本、昼は20分に1本、夕方は10分に1本が最も多い。

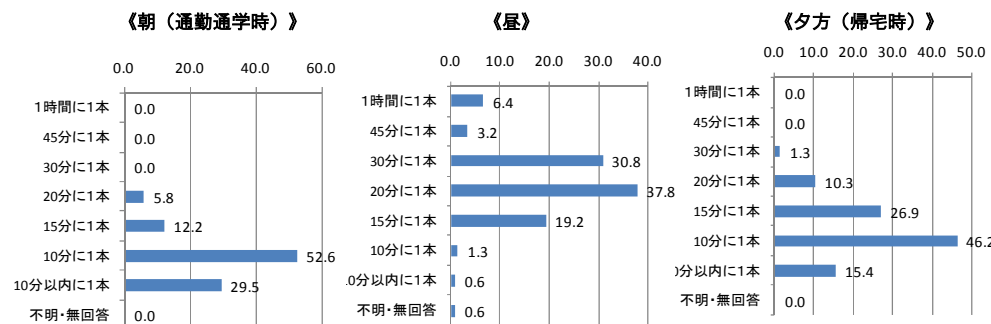


図 路線バスの運行本数意向（朝、昼、夕方）（単位：％）